

消 防 概 況

令 和 4 年 版
(2 0 2 2 年)



第 5 4 号

城 陽 市 消 防 本 部

はじめに

この消防概況は、令和3年(2021年)中における城陽市消防の現況と業務内容を統計的に収録編成したものです。

この概況が消防、防災の資料としてご利用いただければ幸いです。

なお、収録の統計については、原則として暦年をもって作成し、組織及び人事については、会計年度をもって作成いたしました。

令和4年(2022年)6月

城陽市消防長

南 郷 孝 之

目 次

第1 総括

城陽市の概況	1
人口・世帯数の推移（各年1月1日現在）	1
組織機構	2
消防のあゆみ	3
災害史	7
消防職員配置状況	11
庁舎の状況	11
決算の状況	11
消防職員の状況	12
消防職員の勤続年数	12
消防職員の年齢別	12
消防団員の状況	13
消防団員の勤続年数	13
消防団員の年齢別	13

第2 消防施設

消防無線設置状況	14
消防機械等配置状況	15
救助用資機材の保有状況	16
消防水利の状況	18

第3 建築・消防用設備等・危険物関係

地区別・用途別建築確認受付状況	19
用途地域・防火地域別建築確認受付状況	20
年別建築確認受付状況	20
消防用設備等の設置状況	21
危険物施設許可等の受付状況	22
危険物届出受理状況	22
危険物施設地区別状況	23
数量別危険物施設数・査察実施状況	23

第4 予防関係

防火対象物数及び査察状況	24
防火対象物棟数(150㎡以上)の状況	25
法八対象物防火管理者選任及び消防計画提出状況	26
法及び条例に定める設備等受付状況	26
条例第45条関係 届出受付状況	27
月別・障害排除パトロール指導状況	27
初期消火に使用された消火器の詰め替え状況	27
ひとり暮らし高齢者宅の訪問状況	27
防火チラシ配布状況	28
消防訓練指導状況	28
火災予防及び広報活動状況	28

第5 指令関係

指令業務	29
診療科目・時間別病院等紹介状況	30
月別降雨状況	31
気象通報受信状況	31

第6 火災関係

火災概要	32
火災状況	33
署々別火災発生状況	34
地区別火災発生状況	35
月別火災発生状況	35
建物火災用途別発生状況	36
覚知別火災発生状況	36
原因別火災発生状況	37
5ヵ年火災状況	37
消防事故発生状況	38
消防事故原因別発生状況	38
署々別消防事故発生状況	39
月別消防事故発生状況	39
消防署・団出動状況	40

第7 救急関係

救急概要	41
救急状況	42
署々別救急状況	43
月別救急状況	44
収容所要時間別救急搬送人員状況	45
現場到着所要時間別救急出動状況	45
事故種別・搬送病院別救急搬送人員状況	46
5ヵ年救急状況	47
覚知別救急出動状況	47
地区別救急出動状況	48
月別救急出動状況	48
覚知時間別救急出動状況	49
曜日別救急出動状況	49
診療科目別救急搬送人員状況	50
年齢区分別救急搬送人員状況	50
傷病程度別救急搬送人員状況	51
救急隊員の行った応急処置状況	52
市民等に対する応急手当普及啓発活動の実施状況	53

第8 救助関係

救助概要	54
救助状況	55
事故別傷病程度状況	55
署々別救助発生状況	56
5ヵ年救助状況	56

第1 総括

城陽市の概況



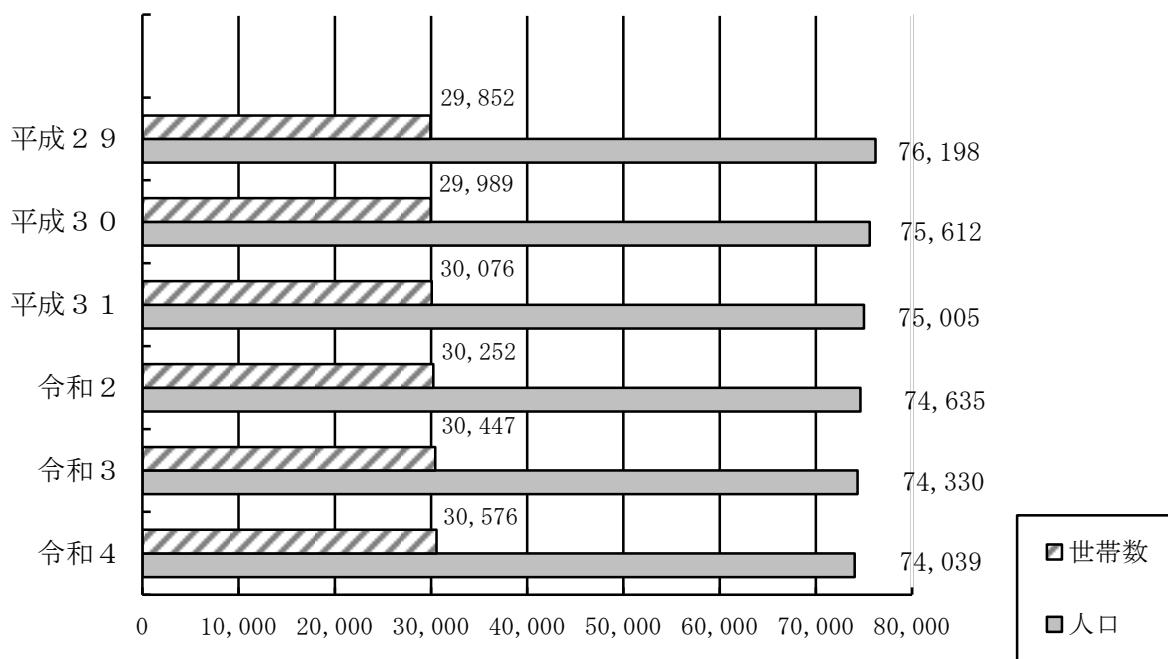
位置 (城陽市役所)

東 経 135° 46' 58"
北 緯 34° 50' 36"

面積 32.71平方キロメートル
東西 9.0キロメートル
南北 5.4キロメートル

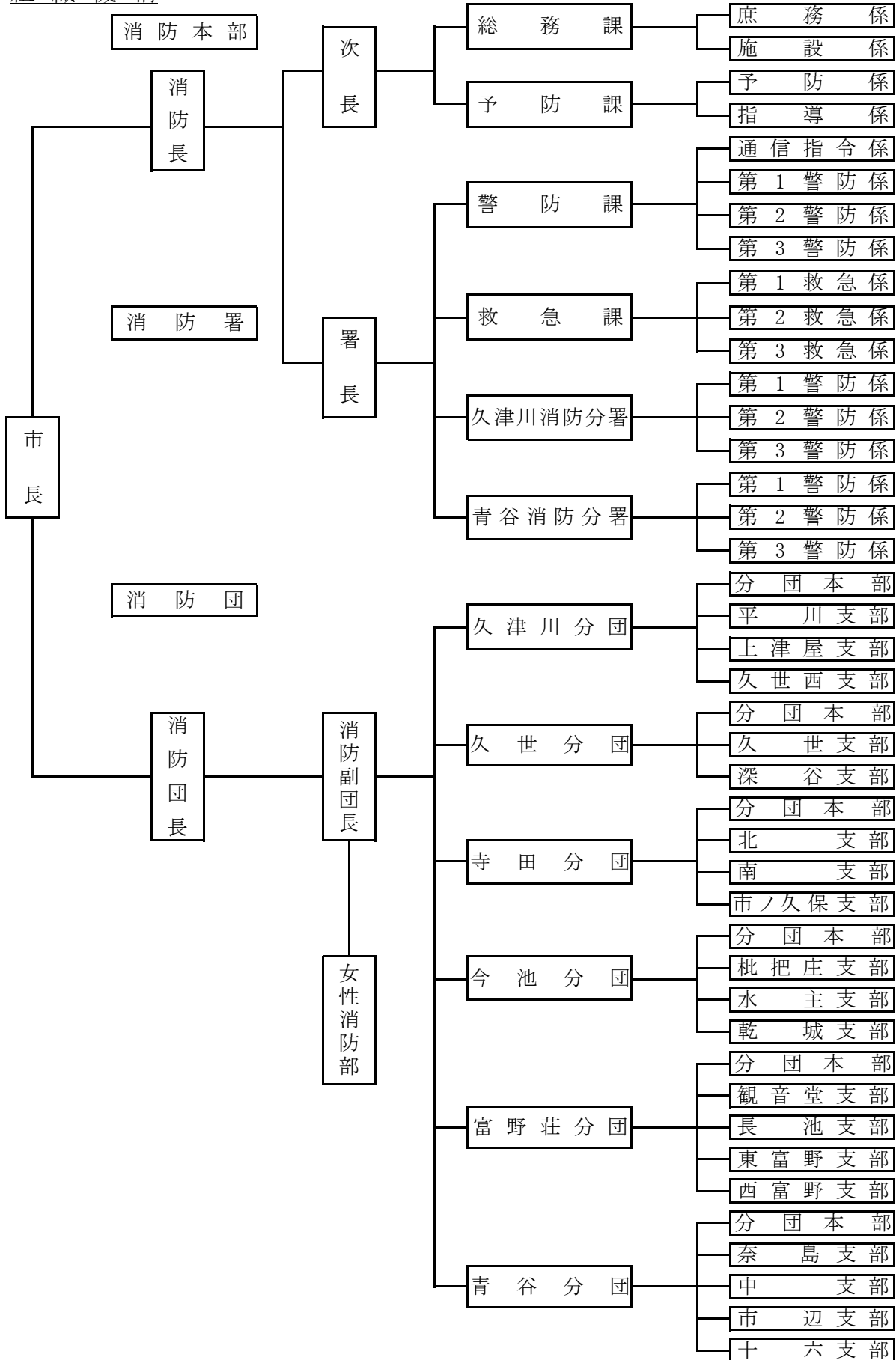
人口 74,039人
世帯数 30,576世帯
人口密度 2,263人/㎢
自治会数 129自治会

人口・世帯数の推移 (各年1月1日現在)



組織機構

(令和4年4月1日現在)



消 防 の あ ゆ み

明治 1 4 年			青年団即火水防組設置
明治 2 7 年			「消防組規則」公布
大正 8 年	8 月	7 日	淀川木津川水防予防組合設置
大正 1 1 年	3 月	8 日	久津川村消防組設置
大正 1 1 年	8 月	8 日	青谷村消防組設置
昭和 6 年	4 月	1 日	富野荘村消防組設置
昭和 1 4 年	4 月	1 日	寺田村青谷村、警防団設置
昭和 1 4 年	4 月	2 9 日	富野荘村警防団設置
昭和 2 2 年	4 月	1 日	青谷村消防団設置
昭和 2 2 年	9 月	2 6 日	寺田村消防委員会設置
昭和 2 2 年	1 0 月	8 日	富野荘村消防団設置
昭和 2 2 年	1 0 月	1 5 日	寺田村消防団設置
昭和 2 6 年	4 月	1 日	久世郡久津川、寺田、富野荘、綴喜郡青谷の 4 村合併町制施行 久世郡城陽町
昭和 2 7 年	4 月	1 日	城陽町消防団設置
昭和 4 3 年	4 月	1 日	城陽町消防本部設置
昭和 4 3 年	1 0 月	1 日	城陽町消防署設置
昭和 4 4 年	4 月	1 日	城陽町消防署救急業務開始
昭和 4 5 年	4 月	1 日	城陽町消防本部消防署政令指定
昭和 4 5 年	1 0 月	1 日	城陽町救急業務政令指定
昭和 4 6 年	3 月	2 0 日	城陽町消防本部消防署庁舎新築運用開始
昭和 4 7 年	4 月	1 日	城陽町消防団、久世、今池分団設置 6 分団制 に改革
昭和 4 7 年	5 月	3 日	市制施行 城陽市（府下 8 番目）
昭和 5 0 年	5 月	2 6 日	京都府危険物安全協会久世郡支部から城陽 支部として独立
昭和 5 3 年	3 月	1 2 日	城陽市消防署青谷出張所設置
昭和 5 6 年	4 月	1 日	城陽少年消防クラブ発足
昭和 5 6 年	4 月	1 日	城陽市危険物安全協会に改称
昭和 5 6 年	7 月	1 日	城陽自衛消防隊連絡協議会発足
昭和 5 7 年	4 月	1 日	L P ガス城陽市域防災連絡協議会発足

昭和 57 年	6 月	1 日	消防本部機構改革課制実施（3 課・7 係・1 室・1 出張所）
昭和 59 年	4 月	1 日	城陽市婦人防火クラブ発足
昭和 61 年	4 月	1 日	消防本部機構改革実施（2 課・7 係・1 室・1 出張所）
昭和 63 年	10 月	16 日 ～ 19 日	第 43 回国民体育大会・京都大会（柔道・馬術）開催、会場警備
平成 元年	8 月	22 日	京都府総合防災訓練、木津川河川敷で実施 参加機関 33 団体、参加人員 3,300 人
平成 2 年	4 月	1 日	消防本部機構改革実施（3 課・7 係・1 室・1 出張所）
平成 2 年	4 月	19 日	城陽市消防本部消防署庁舎移転新築運用開始 消防緊急情報システムⅡ型稼動
平成 5 年	3 月	22 日	消防訓練塔竣工 主塔 高さ 16.0m（鉄骨造 4 階建） 副塔 高さ 9.4m（鉄骨造 2 階建）
平成 6 年	9 月	2 日	城陽市総合防災訓練実施（木津川河川敷） 参加機関 16 団体 参加者 1,020 人
平成 7 年	4 月	1 日	消防本部機構改革実施（3 課・8 係・1 室・1 出張所）
平成 7 年	5 月	1 日	幼年消防クラブ発足
平成 8 年	1 月	17 日	1.17 城陽市防災訓練及び救援ボランティア訓練、参加団体 5 団体、221 人
平成 8 年	3 月	15 日	高規格救急車運用開始
平成 8 年	9 月	1 日	消防緊急情報システム更新稼動
平成 9 年	3 月		地域防災無線設置 121 基 （基地局 1、中継局 1、半固定局 54 車載用 16、携帯局 45）
平成 9 年	8 月		市内で初めて校区を対象とした自主防災組織 深谷校区防災推進委員会発足、同防災訓練実施 参加団体 13 団体他、参加者 1,338 人
平成 10 年	4 月		消防業務管理システム運用開始 総務課 消防職員、消防団員管理システム

			予防課 防火対象物台帳、危険物台帳、防火管理者等管理システム
			警防課 火災・救急統計管理システム
平成10年	4月		携帯電話119番通報システム（分散受信方式）運用開始
平成11年	4月	1日	25m級はしご車配備運用開始
平成12年	1月	16日	城陽市総合防災訓練実施（木津川河川敷） 参加機関26団体、参加者1,300人
平成14年	4月	1日	青谷出張所高規格救急車運用開始
平成14年	9月	2日	消防緊急情報システム更新稼働 発信地表示システム運用開始
平成15年	3月		緊急援助隊用高規格救急車の整備
平成16年	4月	1日	城陽市消防団条例定員275人に改正
平成16年	6月	6日	女性消防団員結成（部長以下10人）
平成17年	1月	16日	城陽市総合防災訓練実施（木津川河川敷） 参加機関29団体、参加者1,000人
平成17年	1月	28日	IP電話119番通報受信システム運用開始
平成17年	4月	1日	城陽市消防署久津川消防分署新築運用開始 消防本部機構改革実施「消防本部（総務課・予防課）消防署（警防課・久津川消防分署・青谷消防分署）」
平成18年	2月	1日	携帯電話119番通報直接受信運用開始
平成22年	1月	17日	城陽市総合防災訓練実施（仮称：木津川右岸運動公園） 参加機関33団体、参加者838名
平成22年	3月		消防団車両に小型動力ポンプ付積載車（デッキバンタイプ）を採用、富野荘分団車を更新
平成23年	4月	1日	消防緊急情報システム部分更新
平成23年	4月	1日	統合型発信地表示システム運用開始
平成25年	4月	1日	城陽市消防署青谷消防分署移転新築運用開始
平成25年	4月	1日	消防緊急情報システム部分更新
平成26年	4月	1日	消防救急デジタル無線運用開始
平成26年	4月	1日	消防署に救急課を新設
平成26年	4月	1日	城陽市危険物安全協会と城陽自衛消防隊連絡

				協議会が統合し、城陽市防火危険物安全協会発足
平成 27 年	1 月 18 日			城陽市総合防災訓練実施（独立行政法人国立病院機構 南京都病院） 参加機関 38 団体、参加者 507 名
平成 27 年	10 月			指揮車を新規配備（本署配備） 災害対応特殊消防ポンプ自動車（C A F S 搭載）に更新（緊急消防援助隊登録車両）（本署配備）
平成 27 年	10 月 17 日			平成 27 年度緊急消防援助隊近畿ブロック合同訓練実施（城陽山砂利採取地、陸上自衛隊長池演習場、府民スポーツ広場等） 参加団体 25 団体 参加消防機関 135 本部・585 名
	～ 18 日			
平成 29 年	4 月 30 日			新名神高速道路開通（城陽 J C T ・ I C ～ 八幡京田辺 J C T ・ I C）に伴い、八幡市・京田辺市との 3 市で消防相互応援協定を締結
平成 30 年	1 1 月			30m 級はしご付消防自動車に更新（本署配備）
令和 2 年	1 月 26 日			城陽市総合防災訓練（プレミアムアウトレット建設予定地） 参加機関 43 団体、参加者 533 名
令和 2 年	4 月 1 日			城陽市消防本部・消防署移転新築運用開始
令和 2 年	4 月 1 日			高機能消防指令センター運用開始
令和 2 年	4 月 1 日			N E T 1 1 9 緊急通報システム運用開始
令和 2 年	4 月 1 日			電話通訳センターを介した三者間同時通訳による多言語対応の運用開始
令和 2 年	4 月 1 日			城陽市初の女性消防吏員採用
令和 3 年	1 月			全消防団車両を小型動力ポンプ付積載車（デッキバンタイプ）へ更新配備完了
令和 3 年	2 月			資機材搬送車 1 台を増台配備（緊急消防援助隊登録車両）（本署配備）
令和 3 年	3 月			富野荘分団本部（東富野支部器具庫併設）新築整備

災害史

明治 3 年	2 月 2 9 日	市辺村組青谷山内字池ノ首で山林火災約 3.0 ヘクタール焼失
明治 9 年	1 1 月	木津川寺田堤防決壊、八丁あらず地浸水
明治 1 7 年	7 月 1 3 日	青谷川決壊、市辺村 11.2 ヘクタール田地浸水
明治 1 8 年	7 月 1 日	木津川春日森堤防決壊、寺田村 15.0 ヘクタール、 平川村 10.0 ヘクタール浸水 (6 月 30 日巨椋池堤防決壊)
明治 2 1 年	8 月 3 1 日	暴風雨により、富野村 15 棟、枇杷庄村 4 棟 中村 17 棟、家屋倒壊 12 棟半壊 寺田尋常小学校破損
明治 2 2 年	6 月 1 8 日	木津川富野堤防決壊、540.0 ヘクタール田地 等浸水
明治 2 9 年	7 月 9 日	木津川洪水、巨椋池氾濫 (府下全域に大洪水被害)
明治 3 6 年	7 月 1 0 日	長谷川奈島堤防決壊、1.0 ヘクタール田地浸 水
大正 6 年	9 月 2 9 日	台風により、南山城地方で死者 11 人発生
昭和 9 年	9 月 2 1 日	室戸台風により、各村の被害大
昭和 1 0 年	8 月 1 0 日 ～ 1 1 日	集中豪雨により、各河川氾濫寺田村 189 戸浸 水
昭和 1 8 年	7 月 1 日	木津川春日森堤防決壊、家屋、田地等浸水
昭和 2 4 年	6 月 1 8 日	デラ台風により、青谷村被害
昭和 2 4 年	7 月 2 9 日	ヘスター台風により、木津川増水 寺田村山 川筋堤防決壊
昭和 2 5 年	9 月 3 日	ジェーン台風により、各村の被害大
昭和 2 6 年	7 月 2 日 ～ 1 3 日	7 月豪雨、ケート台風により、420.0 ヘクタ ール田地浸水その他被害甚大
昭和 2 6 年	1 0 月 1 4 日	ルース台風により、水稻被害大
昭和 2 7 年	6 月 2 2 日 ～ 2 3 日	ダイナ台風により、長池開拓農場他被害大
昭和 2 7 年	7 月 2 日	集中豪雨により、林道流失等被害大
昭和 2 7 年	7 月 1 1 日 ～ 1 2 日	集中豪雨により、城陽町内 130.0 ヘクタール 水稻冠水
昭和 2 7 年	7 月 1 8 日	深夜地震により、家屋全壊 1 棟、半壊 13 棟男 子中学生 1 人ショック死 (吉野地震)

昭和 28 年	8 月 14 日	南山城水害により、家屋流失 1 棟、半壊 1 棟、 床上、床下浸水多数
昭和 28 年	9 月 24 日 ～ 25 日	台風 13 号により、南山城大風水害、家屋半壊 35 棟、床上浸水 200 戸、床下浸水 1,300 戸他、 被害総額 6 億 1 千万円
昭和 34 年	8 月 13 日	台風 6 号により、長谷川決壊、床上浸水 11 戸、床下浸水 250 戸
昭和 34 年	9 月 26 日 ～ 27 日	伊勢湾台風により、木津川大增水、西富野、 水主間堤防漏水 20 箇所におよぶ
昭和 36 年	9 月 16 日	第 2 室戸台風により、家屋全壊 95 棟、半壊 563 棟、死者 1 人、負傷者 34 人
昭和 42 年	5 月 25 日	奈島小字甘茶で山林火災 14.5 ヘクタール 焼失 12 時間燃焼、原因 たばこ
昭和 45 年	9 月 18 日	集中豪雨で記録的大雨、30 分間雨量 50 ミリ メートル、寺田東部宅地造成地域より異常出 水
昭和 53 年	4 月 23 日	市辺小字大原で山林火災 31.5 ヘクタール焼 失 27 時間燃焼、原因 たばこ
昭和 55 年	4 月 5 日	寺田小字尺後でスーパーマーケット火災 2,057 平方メートル全焼 7 時間燃焼 原因 不明火 損害額 4 億 6 千万円
昭和 57 年	8 月 1 日 ～ 4 日	台風 10 号による木津川大增水、西富野上津屋 間堤防漏水、湧水 13 箇所、市内床上、床下 浸水 9 戸
昭和 58 年	8 月 21 日	集中豪雨により、床下浸水 76 戸、道路冠水 16 箇所
昭和 61 年	7 月 21 日 ～ 22 日	集中豪雨により、市内河川溢水 床上浸水 33 、床下浸水約 500 戸、田畑冠水、浸水 106.7 ヘクタール、他道路冠水、林地崩壊、時間雨 量 71 ミリメートル(1:30～2:30)総雨量 321 ミリメートル(20 日 38 ミリメートル、21 日 198 ミリメートル、22 日 85 ミリメートル)
昭和 62 年	5 月 19 日	奈島長尾でパチンコ店火災、604 平方メー トル焼損、損害額 1 億 7 百万円、原因不明火
平成 2 年	9 月 16 日	市辺西川原で擁壁崩壊、全壊 1 戸、1 部損壊 1 戸、梅畑 500 アールに被害

平成 5 年 2 月 8 日	寺田市ノ久保、民家全焼 2 戸、部分焼 2 戸 原因 子供の火遊び
平成 7 年 1 月 1 7 日	5 時 46 分阪神・淡路大震災発生、市内の被害 状況、公共施設壁部亀裂 4 件、民家壁部亀裂 18 戸、ブロック塀亀裂破損等 2 件、負傷者 2 人 救急救助隊派遣 1/17～1/26 まで延べ 73 人派 遣
平成 7 年 5 月 1 2 日	集中豪雨により、田畑冠水 27 ヘクタール 道路冠水 2 箇所
平成 7 年 6 月 1 7 日	富野乾垣内、民家全焼 1 戸、死者 3 人 原因 たばこ
平成 7 年 8 月 3 0 日	集中豪雨により、床下浸水 277 戸（寺田樋尻・ 今堀・垣内後・平川野原・西六反） 床上浸水 6 戸（寺田樋尻・島垣内）道路冠水 11 箇所 時間雨量 61 ミリメートル（30 日 22:00～ 23:00） 総雨量 128 ミリメートル
平成 9 年 7 月 2 6 日	台風 9 号により、倒木 17 件、強風による工作 物転倒 9 件、停電 430 件、十六川法面崩壊 6 箇所、屋根瓦一部飛散 1 件（寺田樋尻）
平成 1 0 年 9 月 2 2 日	台風 7 号により、住居一部破損 9 件、非住居 及び工作物破損 4 件、倒木 23 件、塀等倒壊 3 件、電柱看板倒壊 8 件、農業用ビニールハウ ス 6 棟小破、水稻倒伏 50 ヘクタールの被害
平成 1 1 年 5 月 1 4 日	平川大將軍、民家全焼 2 戸、半焼 1 戸、部分 焼等 8 戸、り災世帯 8 世帯 26 人
平成 1 7 年 1 2 月	12 月初旬から翌年 1 月下旬にかけ建物火災 が多発、（全焼 4 件・半焼 3 件、死者 4 人・ 負傷者 1 人）
平成 2 3 年 3 月 1 1 日	14 時 46 分頃「東北地方太平洋沖地震」発生 に伴い、3/11～3/30 までの間、緊急消防援助 隊京都府隊（消火部隊）として宮城県本吉郡 南三陸町（志津川地区）へ、6 隊、消防吏員 延べ 108 人を派遣

平成 23 年	9 月 2 日 ～ 4 日	台風 12 号により、住宅のトタン屋根飛散 1 件、住居の物置破損 1 件、いちじく畑等の畑約 20 ヘクタールの被害、市内に避難所 9 箇所開設、市職員 52 人、消防職員 51 人、消防団員 34 人、計 137 人にて対応
平成 24 年	8 月 13 日 ～ 14 日	京都府南部豪雨により、床上浸水 53 棟、床下浸水 600 棟、河川溢水、土砂流出、道路陥没、1 時間最大雨量 73.5 ミリメートル（14 日 4：30～5：30）総雨量 313 ミリメートル（13 日 0：00～14 日 24：00）
平成 25 年	7 月 13 日	集中豪雨により、床下浸水 18 棟、道路冠水 6 箇所。1 時間最大雨量 64.5 ミリメートル（15：20～16：20）総雨量 82 ミリメートル
平成 25 年	9 月 15 日 ～ 16 日	台風 18 号により、9 月 16 日に京都府、滋賀県、福井県において、全国で初めて大雨特別警報が発表。床下浸水 2 棟。道路冠水 4 箇所。木津川河川敷茶園等浸水。1 時間最大雨量 25.5 ミリメートル（16 日 3：40～4：40）総雨量 221 ミリメートル（15 日 0：00～16 日 24：00）
平成 29 年	12 月 9 日	平川中道表の準工業地帯で大規模火災、9 棟（全焼 2 棟、半焼 1 棟、部分焼 2 棟、ぼや 4 棟）にわたり 2,180 平方メートル焼損、損害額 284,988 千円、原因不明火
平成 30 年	6 月 18 日	7 時 58 分大阪北部地震発生（M5.9、本市震度 5 弱）、市内の被害状況、公共施設及び民家屋根外壁等損壊 29 件、負傷者 3 人
平成 30 年	9 月 4 日	台風 21 号により、強風の影響で家屋損壊 81 棟、電柱倒壊 3 件、倒木事象 34 件、農業被害等被害甚大、負傷者 4 名

消防職員配置状況

(令和4年4月1日現在)

消防長	次長	署長	課長・主幹	分署長	主幹(再)	課長補佐	係名	係長等	事務分掌	主任	係員	計
												1
												1
												17
												12
												1
												27
												12
												13
												13
1		2		8	1	11		16		30	28	97

()内は兼務を示す。

主幹(再)は再任用職員を示す。

市長部局・京都府立消防学校出向者(2名)を除く。

庁舎の状況

(令和4年4月1日現在)

区分	所在位置	構造	設置年月日
消防本部	城陽市富野東田部33番地	鉄筋コンクリート造3階	昭和43年4月1日
消防署			庁舎移転新築令和2年4月1日
久津川消防分署	城陽市平川横道29番地の1	鉄筋コンクリート造2階	昭和43年10月1日 庁舎移転新築令和2年4月1日
青谷消防分署	城陽市中樋ノ上45番地の1	鉄筋コンクリート造2階	平成17年3月31日
			昭和53年3月12日 庁舎移転新築平成25年4月1日

決算の状況

年度	区分	一般会計 (単位:千円)	消防費 (単位:千円)	一般会計 対する比	人口1人あたりの 消防費	1世帯あたりの 消防費
平成27		28,737,733	877,090	3.1%	11,408 円	29,361 円
平成28		27,755,478	879,916	3.2%	11,538 円	29,371 円
平成29		36,565,665	1,147,158	3.1%	15,147 円	38,251 円
平成30		34,891,625	1,900,802	5.4%	25,295 円	63,202 円
令和元年		29,823,435	2,453,016	8.2%	32,804 円	81,014 円
令和2年		40,063,415	1,235,910	3.1%	16,566 円	40,543 円

人口・世帯数は、各年10月2日現在で算出。

消防職員の状況

(令和4年4月1日現在)

階級	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員	計
人員	1	2	9(1)	26	30	13	15	1	97(1)

()内は再任用職員を表す。
市長部局・京都府立消防学校出向者(2名)は除く。

消防職員の勤続年数

(令和4年4月1日現在)

階級 年数	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員	計
1年未満							4		4
1年以上						7	11		18
5年 "					4	6			10
10年 "					23				23
15年 "				17	3				20
20年 "				6					6
25年 "			3	2					5
30年 "		2	5					1	8
35年 "	1			1					2
40年 "			1(1)						1(1)
計	1	2	9(1)	26	30	13	15	1	97(1)

()内は再任用職員を表す。
市長部局・京都府立消防学校出向者(2名)は除く。

消防職員の年齢別

(令和4年4月1日現在)

階級 年数	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	その他職員	計
20歳未満							2		2
20歳以上						1	12		13
25歳 "					1	12	1		14
30歳 "					19				19
35歳 "				8	10				18
40歳 "				13					13
45歳 "			4	4					8
50歳 "		1	4						5
55歳 "	1	1	1(1)	1				1	5(1)
計	1	2	9(1)	26	30	13	15	1	97(1)

()内は再任用職員を表す。
市長部局・京都府立消防学校出向者(2名)は除く。

消防団員の状況

(令和4年4月1日現在)

分団 \ 階級	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
団 本 部	1	2			1	2	7	13
久 津 川			1	1	4	5	28	39
久 世			1	1	3	3	19	27
寺 田			1	1	4	4	33	43
今 池			1	1	4	4	27	37
富 野 荘			1	1	5	5	38	50
青 谷			1	1	5	8	51	66
計	1	2	6	6	26	31	203	275

消防団員の勤続年数

(令和4年4月1日現在)

年数 \ 階級	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
3 年 未 満							32	32
3 年 以 上					3	5	14	22
5 年 〃			1	2	12	13	43	71
10 年 〃			3	1	8	7	48	67
15 年 〃			1	3	1	2	35	42
20 年 〃		1	1		1	2	17	22
25 年 〃					1	2	5	8
30 年 〃	1	1					9	11
計	1	2	6	6	26	31	203	275

消防団員の年齢別

(令和4年4月1日現在)

年数 \ 階級	団 長	副 団 長	分 団 長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
20 歳 未 満							2	2
20 歳 以 上							7	7
25 歳 〃							17	17
30 歳 〃					1	3	18	22
35 歳 〃					7	14	41	62
40 歳 〃			5	4	13	6	51	79
45 歳 〃				2	2	2	34	40
50 歳 〃		2	1		3	6	17	29
55 歳 〃	1						16	17
計	1	2	6	6	26	31	203	275

第2 消防施設
消防無線設置状況

(令和4年4月1日現在)

種別	設置場所	電力	呼出名称	保有局周波数
基地局	消防本部	5W	じょうしょうほんぶ	1. 2. 3. 4. 5. 6
車載型移動局	本署 指令 1号車	5W	しれい	1 1～1 2
〃	本署 指揮 1号車	10W	しき	1 1～1 2
〃	〃 ポンプ 1号車	5W	ぼんぶ	1 1～1 2
〃	〃 ポンプ 2号車	5W	ぼんぶ	2 1～1 2
〃	〃 ポンプ 3号車	5W	ぼんぶ	3 1～1 2
〃	〃 タンク 1号車	5W	たんく	1 1～1 2
〃	〃 梯子 1号車	5W	はしご	1 1～1 2
〃	〃 救助 1号車	5W	きゅうじょ	1 1～1 2
〃	〃 救急 1号車	5W	きゅうきゅう	1 1～1 2
〃	〃 救急 2号車	5W	きゅうきゅう	2 1～1 2
〃	〃 資機材搬送 1号車	10W	はんそう	1 1～1 2
〃	〃 資機材搬送 2号車	5W	はんそう	2 1～1 2
〃	〃 防火広報車	5W	こうほう	1 1～1 2
〃	〃 総務連絡車	5W	そうむ	1 1～1 2
〃	〃 査察車	5W	ささつ	1 1～1 2
〃	〃 救急啓発車	5W	けいはつ	1 1～1 2
〃	久津川 ポンプ 1号車	5W	くつかわぼんぶ	1 1～1 2
〃	〃 救急 1号車	5W	くつかわきゅうきゅう	1 1～1 2
〃	〃 資機材搬送 1号車	5W	くつかわはんそう	1 1～1 2
〃	青谷 ポンプ 1号車	5W	あおだにぼんぶ	1 1～1 2
〃	〃 タンク 1号車	5W	あおだにたんく	1 1～1 2
〃	〃 救急 1号車	5W	あおだにきゅうきゅう	1 1～1 2
〃	〃 資機材搬送 1号車	5W	あおだにはんそう	1 1～1 2
携帯型移動局	消防長	2W	じょうしょう	10 1～1 2
〃	本署 署長	2W	〃	20 1～1 2
〃	〃 中隊長	2W	〃	30 1～1 2
〃	〃 指揮隊長	5W	じょうしょうしき	101 1～1 2
〃	〃 指揮隊	5W	しき	102 1～1 2
〃	〃 指揮隊	5W	しき	103 1～1 2
〃	〃 ポンプ1号車小隊長	2W	じょうしょう	101 1～1 2
〃	〃 ポンプ2号車小隊長	2W	〃	201 1～1 2
〃	〃 非常招集隊	2W	〃	301 1～1 2
〃	〃 非常招集隊	2W	〃	302 1～1 2
〃	〃 第1小隊員	2W	〃	102 1～1 2
〃	〃 第2小隊員	2W	〃	202 1～1 2
〃	〃 救急1号車小隊長	2W	じょうしょうきゅうきゅう	101 1～1 2
〃	〃 救急2号車小隊長	2W	きゅうきゅう	201 1～1 2
〃	〃 予備	2W	〃	01 1～1 2
〃	〃 予備	2W	〃	02 1～1 2
卓上固定型移動局	久津川 消防分署	5W	じょうしょうくつかわぶんしょ	1～1 2
携帯型移動局	〃 分署長	2W	くつかわ	10 1～1 2
〃	〃 ポンプ車小隊長	2W	くつかわ	101 1～1 2
〃	〃 ポンプ車小隊員	2W	くつかわ	102 1～1 2
〃	〃 救急車小隊長	2W	くつかわきゅうきゅう	101 1～1 2
卓上固定型移動局	青谷 消防分署	5W	じょうしょうあおだにぶんしょ	1～1 2
携帯型移動局	〃 分署長	2W	あおだに	10 1～1 2
〃	〃 ポンプ車小隊長	2W	あおだに	101 1～1 2
〃	〃 ポンプ車小隊員	2W	あおだに	102 1～1 2
〃	〃 救急車小隊長	2W	あおだにきゅうきゅう	101 1～1 2

1波	活動波 1	7波	主運用波 2
2波	活動波 2	8波	主運用波 3
3波	主運用波	9波	主運用波 4
4波	統制波 1	10波	主運用波 5
5波	統制波 2	11波	主運用波 6
6波	統制波 3	12波	主運用波 7

消防機械等配置状況



消防機械	区分	消防本部・署	久津川消防分署	青谷消防分署	消防団						合計
					久津川分団	久世分団	寺田分団	今池分団	富野荘分団	青谷分団	
消防ポンプ自動車		2	1	1							4
水槽付消防ポンプ自動車		1		1							2
はしご付消防自動車		1									1
救助工作車		1									1
指令車・指揮車		2									2
資機材搬送車		2	1	1							4
救急自動車		1	1	1							3
広報車		1									1
査察車		1									1
総務連絡車		1									1
救急啓発車		1									1
小型動力ポンプ付積載車					1	1	1	1	1	1	6
小型動力ポンプ				1	4	2	3	3	4	5	22
バイク		2	1	1							4
消防ポンプ自動車(非常用)		1									1
救急自動車(非常用)		1									1

救助資機材の保有状況

(令和4年4月1日現在)

区分 分類	品名	数量			
		本署	久津川 消防分署	青谷 消防分署	合計
一般 救助用器具	かぎ付はしご	5	1	2	8
	三連はしご	7	1	3	11
	ワイヤはしご	1			1
	空気式救助マット	1			1
	救命索発射銃	1			1
	サバイバースリング	1			1
	救助用縛帯（要救助者用）	9	1	2	12
	平担架	1	1	1	3
重量物 排除用器具	油圧ジャッキ	1		1	2
	油圧スプレッダー				
	大型油圧スプレッダー	1			1
	可搬ウインチ	2	1	1	4
	マンホール救助器具	1			1
	マット型空気ジャッキ	1			1
	救助用支柱器具	2			2
切断用器具	油圧切断機	1			1
	エンジンカッター	3	1	1	5
	溶断機	1			1
	チェーンソー	1	1	2	4
	鉄線カッター	8	4	7	19
	空気鋸	1			1
	大型油圧切断機	1	1	1	3
	電動切断機	3	1	1	5
	空気切断機	1			1
破壊用器具	万能斧	6	3	5	14
	ファイヤーアックス	3	1	1	5
	ハリガンツール	5	1	2	8
	ハンマー	2			2
	削岩機	2			2
	ハンマドリル	1			1
検知・測定用 器具	可燃性ガス測定器	4	2	2	8
	有毒ガス測定器	1	1	1	3
	酸素濃度測定器	1	1	1	3
	放射線測定器	3	1	1	5
呼吸保護用 器具	防塵マスク	50	15	15	80
	送排風機	1			1
	空気呼吸器（ハーネス）	52	8	11	71
	空気呼吸器ボンベ	84	18	28	130

区分 分類	品名	数量			
		本署	久津川 消防分署	青谷 消防分署	合計
隊員保護用 器具	耐電手袋	23	3	6	32
	耐電長靴	20	3	6	29
	耐電衣	6			6
	耐電ズボン	6			6
	耐電帽	6			6
	防塵メガネ	9	4	4	17
	防毒マスク	10			10
	防毒マスク用吸収缶	10			10
	携帯警報器	46	8	8	62
	陽圧式化学防護服	6			6
	化学防護服	10			10
	耐熱服	4			4
	放射線防護服	6			6
	個人用線量計	22			22
除染用器具	除染シャワー	1			1
水難救助用 器具	流水救助器具一式	8			8
	救命胴衣	15	1	10	26
	救命浮環	9	1	1	11
	救命ボート（ゴムボート）	2			2
山岳救助用 器具	船外機	2			2
	登山器具一式	1			1
その他の 救助器具	バスケット担架	3			3
	投光器（発電機接続型）	8		2	10
	発電機	5	1	3	9
	応急処置用セット	3	1	1	5
	車両移動器具	4			4
	ロープ登降機	1			1
	救助用降下機	6	1	1	8
	携帯拡声器	8	4	3	15
携帯型無線機	14	4	4	22	

※ 救助隊の編成、装備及び配置の基準を定める省令 別表第一に基づく

消防水利の状況

地区別		久津川		久世		寺田		今池		富野荘		青谷		合計
種別		公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	公設	私設	
消火栓 (基)	総数	248		364	4	306		280		278	5	168	14	1,667
	基準数	230		350	1	300		275		268	2	157		1,583
防火水槽 (基)	20t未満			2	3	1	6	2	1	3	1	8	4	31
	20t以上	14	10	14	6	18	19	14	8	15	10	7	7	142
	40t未満													
	40t以上	26	10	64	3	45	3	30	6	35	16	16	12	266
	合計	40	20	80	12	64	28	46	15	53	27	31	23	439
その他水利 (基)	プール	4		3	2	3	1	4	1	2	1	1	1	23
	池			1	4				1		1		2	9
	その他		5		5		7		2	1	11		8	39
	合計	4	5	4	11	3	8	4	4	3	13	1	11	71

第3 建築・消防用設備等・危険物関係

地区別・用途別建築確認受付状況

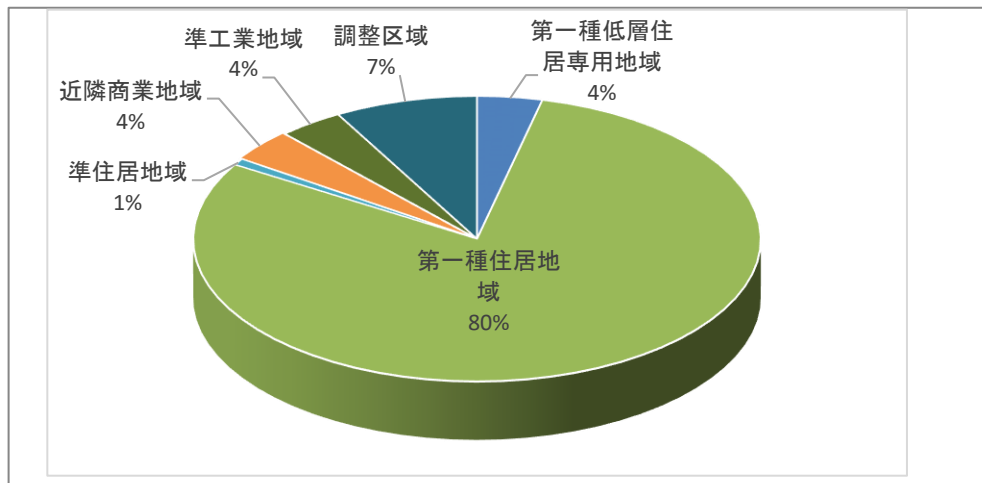
地区別 用途別	久津川	久世	寺田	今池	富野荘	青谷	合計
専用住宅	12	8	24	14	37	13	108
併用住宅							
長屋住宅		1	2			2	5
集会場	1						1
病院							
共同住宅	1		1		3	1	6
宿泊所等							
福祉施設等		1			1	1	3
学校					2		2
飲食店							
店舗							
駐車場等					1		1
作業場							
事務所			1				1
農業用倉庫	1			2		2	5
倉庫				1	1		2
寺院等							
給油所							
遊技場							
雑居ビル							
その他					1		1
合計	15	10	28	17	46	19	135

※ 工作物等の件数は含まず。

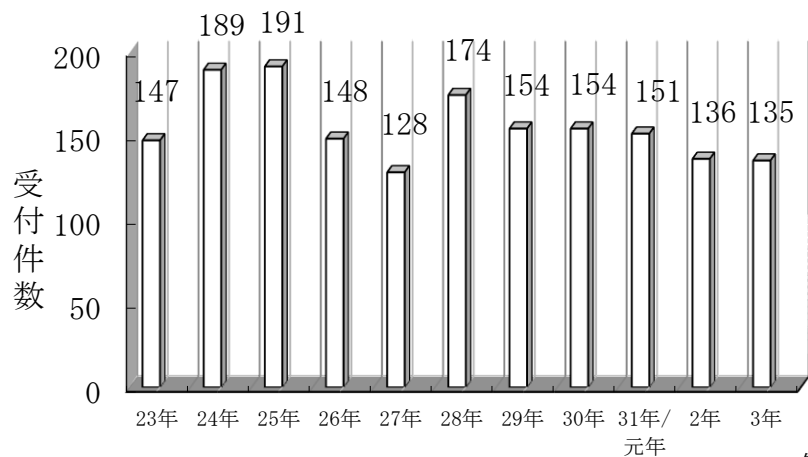
用途地域・防火地域別建築確認受付状況

用途地域別	件数
第一種低層住居専用地域	5
第二種低層住居専用地域	
第一種住居地域	108
第二種住居地域	
準住居地域	1
近隣商業地域	5
商業地域	
工業地域	
準工業地域	5
工業専用地域	
調整区	11
合計	135

防火地域別	件数
防火地域	
準防火地域	120
2条地	15
合計	135



年別建築確認受付状況



年 (平成/令和)

消防用設備等の設置状況

区分 設備別	設置義務			任意設置	令和3年中の受付状況			
	義務設置	施行令第32条適用	消防法第17条の2の5適用		着工届受付件数	設置届受付件数	完成検査実施数	検査証交付件数
屋内消火栓設備	117	24	1	31	7	6	6	4
スプリンクラー設備	58	4		2	3	5	4	4
泡消火設備	5							
不活性ガス消火設備	8			5				
ハロゲン化物消火設備	3					1	1	
粉末消火設備	22			3				
屋外消火栓設備	9	19		7				
動力消防ポンプ設備(※)	3	1						
自動火災報知設備	576	88	3	104	23	32	28	15
ガス漏れ火災警報設備	2			8				
漏電火災警報器	46			41				
消防機関へ通報する火災報知設備	87	9		18	4	4	4	1
非常警報設備	106	1		89	2	2	1	1
避難器具	134	1		106	2	3	3	3
誘導灯	481	6		122	18	22	23	12
排煙設備	1			3				
連結送水管	17				1	1	1	1
非常コンセント設備	4			1				
連結散水設備	1							
消防用水(※)	7							
合計	1,687	153	4	540	60	76	71	41

※動力消防ポンプ及び消防用水の設置単位は、「敷地単位」とする。

危険物施設許可等の受付状況

区分 製造所等の別	許 可		完成検査 前 検 査		完 成 査 検 査		予 防 規 程 可 認 可		仮貯蔵 仮取扱	仮使用	廃 止	合 計
	設置	変更	水張	水圧	設置	変更	制定	変更				
製 造 所												
屋 内 貯 蔵 所											1	1
屋外タンク貯蔵所												
屋内タンク貯蔵所											1	1
地下タンク貯蔵所											2	2
移動タンク貯蔵所												
屋 外 貯 蔵 所												
給 油 取 扱 所												
販 売 取 扱 所												
一 般 取 扱 所											1	1
仮貯蔵仮取扱									4			4
合 計									4		5	9

危険物届出受理状況

届 出 区 分	件 数
危険物保安監督者選任・解任届	5
危険物取扱従事者選任・解任届	20
危険物製造所等軽微な変更届	9
危険物製造所等所有者等変更届	10
危険物製造所等廃止届	5
危険物製造所等休止・再開届	1
危険物製造所等種類・数量変更届	1
定期点検実施結果報告	12
漏れの点検期間延長申請	1
予防規程制定（変更）認可	2
災害発生届	1
仮貯蔵・仮取扱承認申請	4
合 計	71

危険物施設地区別状況

施設区分	地区別							合計
	久津川	久世	寺田	今池	富野荘	青谷		
製造所		1					1	
屋内貯蔵所	16	3	5		5	3	32	
屋外タンク貯蔵所		8					8	
屋内タンク貯蔵所	2		1		1		4	
地下タンク貯蔵所	3	2	3	3	5	9	25	
簡易タンク貯蔵所								
移動タンク貯蔵所				1	2	1	4	
屋外貯蔵所				1			1	
給油取扱所	3	2	4	3	5	9	26	
販売取扱所								
一般取扱所	5	1		1	3	2	12	
合計	29	17	13	9	21	24	113	
事業所数	12	4	10	7	16	17	66	

数量別危険物施設数・査察実施状況

製造所等の別	倍数別								計	査察実施状況
	5倍以下	5倍超 10倍	10倍超 50倍	50倍超 100倍	100倍超 150倍	150倍超 200倍	200倍超 1,000倍			
製造所			1					1		
屋内貯蔵所	16	7	7		2			32	8	
屋外タンク貯蔵所	1	1	1	2	3			8		
屋内タンク貯蔵所	4							4	1	
地下タンク貯蔵所	14	6	4	1				25	13	
簡易タンク貯蔵所										
移動タンク貯蔵所	2			2				4	1	
屋外貯蔵所	1							1	1	
給油取扱所	3	4	9	1	1	1	7	26	32	
販売取扱所										
一般取扱所	5	4	1	2				12	3	
合計	46	22	23	8	6	1	7	113	59	

第4 予 防 関 係

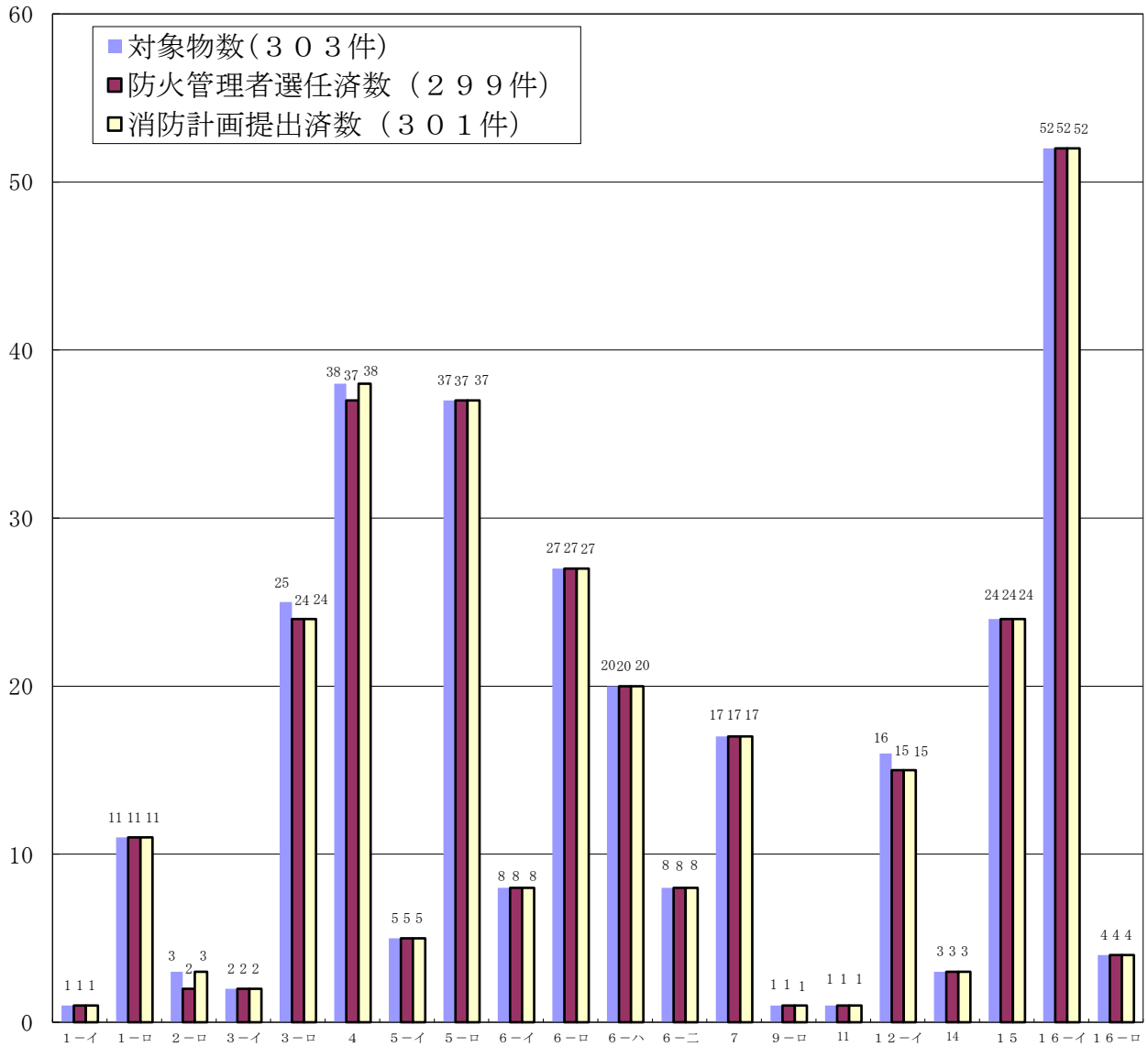
防火対象物数及び査察状況

対象物数及び査察状況			法	査	一	査	二	査	対	合	査	合
項	別		対	察	対	察	対	察	象	計	件	計
			象	件	象	件	象	件	物		数	
			物	数	物	数	物	数	数			
			数		数	数	数	数	数	数	数	数
1	イ	劇場・映画館	1	1							1	1
	ロ	公会堂・集会場	11	6							11	6
2	イ	キャバレー・カフェー										
	ロ	遊技場・ダンスホール	3	1							3	1
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗										
	ニ	カラオケボックス等										
3	イ	待合・料理店	2								2	
	ロ	飲食店	25	9	5		55				85	9
4		百貨店・マーケット	38	28	29	19	14	5			81	52
5	イ	旅館・ホテル	5	1	1		3	2			9	3
	ロ	寄宿舎・共同住宅	37	11	344	64	12	2			393	77
6	イ	病院・診療所	8	2	22		12				42	2
	ロ	主として要介護状態にあるもの又は 重度の障害者等が入所する施設等	27	8			1				28	8
	ハ	老人福祉施設・地域活動支援センター・ 身体障害者福祉センター等	20	17	7	2	8	2			35	21
	ニ	幼稚園・特別支援学校	8	5							8	5
7		各種学校	17	7	1	1					18	8
8		図書館・博物館										
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場										
	ロ	9-イ以外の公衆浴場	1		1						2	
10		車両の停車場			2	1	3	3			5	4
11		神社・寺院	1		16		15	1			32	1
12	イ	工場・作業場	16	9	169	15	22	1			207	25
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ										
13	イ	自動車車庫・駐車場			1						1	
	ロ	飛行機格納庫										
14		倉庫	3	2	35	2					38	4
15		前各項に該当しない事業所	24	9	61	9	21	4			106	22
16	イ	特定複合防火対象物	52	22	58	10	10	3			120	35
	ロ	16-イ以外の複合防火対象物	4		54	3	2				60	3
16-2		地下街										
16-3		準地下街										
17		重要文化財			9	1					9	1
18		アーケード										
19		市長の指定する山林										
20		舟車										
合 計			303	138	815	127	178	23			1,296	288

防火対象物棟数（150㎡以上）の状況

項 別		棟 数	5階未満		5階以上		合計
			1,000㎡以上	1,000㎡未満	1,000㎡以上	1,000㎡未満	
1	イ	劇 場 ・ 映 画 館	1				1
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	4	8			12
2	イ	キャバレー・カフェー					
	ロ	遊技場・ダンスホール		3			3
	ハ	性風俗関連特殊営業を営む店舗					
	ニ	カラオケボックス等					
3	イ	待 合 ・ 料 理 店		3			3
	ロ	飲 食 店		24			24
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト	19	51			70
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル	2	5			7
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	27	343	33		403
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	3	29	1		33
	ロ	主として要介護状態にあるもの又は重度の障害者等が入所する施設等	15	19	4		38
	ハ	老人福祉施設・地域活動支援センター・身体障害者福祉センター等	13	26			39
	ニ	幼 稚 園 ・ 養 護 学 校	6	4			10
7		各 種 学 校	38	22			60
8		図 書 館 ・ 博 物 館					
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場					
	ロ	9 - イ 以 外 の 公 衆 浴 場	1	1			2
10		車 両 の 停 車 場		2			2
11		神 社 ・ 寺 院		34			34
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	82	190	3		275
	ロ	映画スタジオ・テレビスタジオ					
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場		4			4
	ロ	飛 行 機 格 納 庫					
14		倉 庫	12	95			107
15		前各項に該当しない事業所	32	125	2	1	160
16	イ	特 定 複 合 防 火 対 象 物	10	94	5		109
	ロ	16 - イ 以 外 の 複 合 防 火 対 象 物	2	55	1	1	59
17		重 要 文 化 財					
合 計			267	1,137	49	2	1,455

法八対象物防火管理者選任及び消防計画提出状況



法及び条例に定める設備等受付状況

区分	受付種別	受付状況
法	L P G 設備・届出	1
法	圧縮アセチレンガス	2
法	毒物・劇物	
法	設備点検結果報告	515
条例	炉設備	1
条例	厨房設備	
条例	温風暖房機	
条例	ボイラー・給湯設備	5
条例	乾燥設備	1
条例	サウナ設備	
条例	ヒートポンプ設備	
条例	火花を生ずる設備	

区分	受付種別	受付状況
条例	放電加工機	
条例	変電設備	3
条例	発電設備	4
条例	蓄電池設備	8
条例	ネオン管灯設備	
条例	水素ガス気球	
条例	少量危険物	13
条例	指定可燃物	1
条例	裸火の使用	5
条例	危険物の持込	
条例	自動消火設備	

条例第45条関係 届出受付状況

区 分 \ 月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
火災とまぎらわしい行為の届出	11	11	7	4	2	2	2	4	2	4	11	12	72
煙火の打上げ又は仕掛けの届出 ※ がん具用煙火を除く。							1					3	4
催物の開催届出 ※ 劇場除く。				1									1
水道の断水又は減水の届出													
消防隊の通行・消火活動に支障を及ぼす道路工事届出	23	27	22	16	20	24	21	30	18	47	20	18	286
露店等の開設	1			1	1					5	2	1	11

月別・障害排除パトロール指導状況

違反内容 (道交法)	月別実施回数												計
	月 回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	
第45条第1項第3号	8	7	5	5	8	6	6	7	8	6	6		72
第45条第1項第4号													
第45条第2項													
合 計													



* 上段は、文書指導件数を表す。

* 下段は、口頭指導件数を表す。

初期消火に使用された消火器の詰め替え状況

種 類 \ 月 別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	計
泡 消 火 器													
強 化 液 消 火 器													
粉 末 消 火 器	1			1									2
使用消火器の状況	自治会用	一般家庭用		その他		火災事件・事故 別使用状況			火災		消防事故		
		2							2				

ひとり暮らし高齢者宅の訪問状況

ひとり暮らし高齢者宅の訪問件数	66
-----------------	----

防火チラシ配布状況

区分 \ 地区別	久津川	久世	寺田	今池	富野荘	青谷	合計
配布状況（件）	2,091	708	1,910	722	696	1,160	7,287
延べ人員（人）	77						

消防訓練指導状況

項 別		指導回数	参加員	
事業所	1-イ	劇場・映画館・演劇場又は観覧上	1	26
	1-ロ	公会堂・集会場	1	6
	3-イ	待合・料理店	1	5
	3-ロ	飲食店	3	11
	4	百貨店・マーケット	8	175
	6-イ	病院・診療所	3	250
	6-ロ	主として要介護状態にあるもの又は重度の障害者等が入所する施設等	20	553
	6-ハ	老人福祉施設・地域活動支援センター・身体障害者福祉センター等	19	1,864
	6-ニ	幼稚園・特別支援学校	2	139
	7	各種学校	2	905
	10	車両の停車場又は船舶若しくは航空機の発着場	1	7
	12-イ	工場・作業所	5	120
	14	倉庫	1	23
	15	前各項に該当しない事業所	5	109
	16-イ	特定複合対象物	9	260
	17	重要文化財	3	3
小計		84	4,456	
自治会		5	88	
合計		89	4,544	

火災予防及び広報活動状況

区分	実施回数	出動車両	対象者等	署員数等
防火映画	1	1	34	2
懇談会等	6	6	304	12
車両による防火広報	56	56		95
立看板の設置	23	14	61	52
防火チラシの街頭配布				
庁舎見学	34	3	1,097	102
合計	120	80	1,496	263

第5 指令関係

指令業務

区 分 月 別	119番受信状況							携帯電話 受信状況				IP電話 受信状況				その他受信状況									
	火 災	その 他の 災害	救 急	いた ずら	まち がい	病 院 紹 介	そ の 他	火 災	その 他の 災害	救 急	病 院 紹 介	火 災	その 他の 災害	救 急	病 院 紹 介	加入電話				かけつけ			地 理 案 内		
																火 災	その 他の 災害	救 急	病 院 紹 介	火 災	その 他の 災害	救 急		病 院 紹 介	
1	1	19	258	7	17	10	94	1	11	111	6		3	80	4	1	4	14	4				2	1	
2	3	7	218	1	22	8	74	2	5	86	7		1	89			4	9	6						1
3	1	15	259	31	32	12	102		9	117	10	1	4	82	2	2	7	12	8		1	2			
4	2	6	237	45	27	11	77	1	5	116	8	1		79	3	1	4	11	2		1	1			
5	1	15	224	13	25	18	77	1	10	116	12		3	69	5		11	17	5			1			
6	2	10	258	3	33	11	76	1	7	118	7		1	87	3	1	5	10	7			2			
7	3	19	278	7	31	16	80	3	13	132	11		3	93	4	1	6	10	8			1		1	
8	2	12	296	5	45	8	148	2	8	146	6			99	2		27	13	4		6	1			
9	1	13	250	3	27	7	94	1	10	130	5		1	81	1	1	2	10	10			1			
10	3	15	278	5	33	4	113	1	5	132	2	1	2	89	2	1	11	7	4			6	1		
11	1	16	273	4	26	4	85	1	9	120	2		4	99	1	2	5	11	4			3	1	1	
12	3	15	272	5	9	16	71	1	11	131	9		2	87	5		6	7	7		1				
計	23	162	3,101	129	327	125	1,091	15	103	1,455	85	3	24	1,034	32	10	92	131	69		9	20	3	3	

※ 各受信状況の「その他の災害」には「救助」も含まれている。

※ 119番受信状況は携帯電話、IP電話の受信状況も含まれている。

診療科目・時間別病院等紹介状況

科目別 時間別	内 科	内消 化器 科	器循 科環	外 科	外脳 神 科経	外整 科形	眼 科	外口 科腔	歯 科	咽耳 喉科鼻	皮 膚科	小 児科	そ の他	合 計
0～ 1	4			1		1		1		1				8
1～ 2	1			1						1	1	1	1	6
2～ 3	2					1				2		1		6
3～ 4	1													1
4～ 5														
5～ 6	1			2										3
6～ 7											1			1
7～ 8						1				1				2
8～ 9		2	1			1				1		1		6
9～10	1					1	2	1		2			1	8
10～11							2	1				2		5
11～12					1									1
12～13	2			1						4		2		9
13～14	1			1		1	4			3		1		11
14～15	1			1		2						2		6
15～16			1	1	1	5	1				1	4	1	15
16～17	2				1	2	1	1			2	2	2	13
17～18	1					3	5	1		1	1	3	1	16
18～19	1				1	5			1			1	2	11
19～20	3			1		1	1			1		3		10
20～21	4		1		2	1	4	1				4	2	19
21～22	5			1	1	1		6			1	2	2	19
22～23	1	1		1		1	3					3	1	11
23～24	2			1	2	1	2			1	1			10
合 計	33	3	3	12	9	28	25	12	1	18	8	32	13	197

月別降雨状況

(単位：mm)

月別	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	総雨量	月平均	1日平均
本署	69.0	54.0	115.5	210.0	248.5	120.0	244.5	349.5	165.5	57.5	66.5	72.0	1772.5	147.7	4.9

気象通報受信状況

区分		月別												計	
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
特別警報	大雨														
	暴風														
	暴風雪														
	大雪														
警報	大雨					1		2	2						5
	洪水					1			2						3
	暴風														
	暴風雪														
	大雪														
注意報	大雨					1	2	13	6	2					24
	洪水				1	2		5	5						13
	強風		1	1		1			1	2				2	8
	風雪	1	1											2	4
	大雪	1												1	2
	雷	4	4	5	6	5	12	11	11	6	3	7	6		80
	融雪														
	濃霧	2		2										1	5
	乾燥	2	6	10	5	3	1	2			1	1			31
	なだれ														
	低温	1													1
	霜			11	16	2									29
	着氷														
	着雪														
府県情報	火災気象通報	乾燥	5	17	14	19	3	7	5			1	2		73
		風	2	3	2					2	3	1		4	17
		風雨		1	2		1			2	2			1	9
	熱中症警戒アラート								5	7					12
	竜巻注意情報					4			5	2					11
	土砂災害警戒情報					2									2
	光化学スモッグ注意報														
	その他の情報	24	7	4	6	14	4	25	27	12	3	8	19		153
その他	地震(城陽市観測)		1			1		1	2		1		1		7
	高山ダム放流			2	3	2	1	3	1	3					15
	水防警報	古川				1	4		3	5					13
		青谷川					1			2					3
		長谷川					3		4	8	3				18
合計		42	41	53	57	51	27	84	85	33	10	18	37	538	

第6 火災関係

火災概要

令和3年中の出火件数は20件で、前年に比べ増減なしとなっている。

これを火災種別ごとにみると、建物火災が10件で1件の減少、林野火災が1件で1件の皆増、車両火災が2件で2件の減少、その他の火災が7件で2件の増加となっている。

火災による焼損棟数が14棟で、前年の15棟と比べ1棟の減少となっている。

これを焼損程度ごとにみると、全焼が3棟で増減なし、部分焼が4棟で2棟の増加、ぼやが7棟で3棟の減少となっており、焼損床面積が241平方メートルで307平方メートルの減少、焼損表面積が159平方メートルで125平方メートルの増加となっている。

一方、火災による人的被害の状況については、負傷者が5人発生しており前年と比べ4人の増加となっている。

り災世帯数については、全損が2世帯で1世帯の増加、小損が5世帯で1世帯の減少となっており、り災人員が9人で6人の減少となっている。

損害額合計は2,264万2千円で前年と比べ2,466万6千円の減少となっている。

これを損害種別ごとにみると、建物損害が2,169万円5千円で2,406万8千円の減少、車両損害が68万5千円で18万6千円の減少、その他の損害が26万2千円で41万2千円の減少となっている。

出火原因の状況については、放火、その他が各4件、こんろ、電気機器、不明が各2件、ストーブ、たばこ、たき火、灯火、衝突の火花、取灰が各1件となっている。

令和3年中の出火件数は前年と同数であるが、放火が原因の火災が占める割合が多いことから、放火による火災発生防止の徹底を図り、今後も更に防火広報やパトロールの強化及び警察との連携強化に努めるとともに、市民や各事業所と一体となって、放火されない環境づくりに取り組み、安心・安全な暮らしの実現を目指す。

火災状況

区 分		年 別		令和3年 (2021年)	令和2年 (2020年)	前年との 比 較
出火件数 (件)	合 計			20	20	
	建 物	火 災		10	11	△ 1
	林 野	火 災		1		1
	車 両	火 災		2	4	△ 2
	船 舶	火 災				
	航 空 機	火 災				
	そ の 他 の 火 災			7	5	2
焼 損 棟 数 (棟)	合 計			14	15	△ 1
	全 焼			3	3	
	半 焼					
	部 分 焼			4	2	2
	ぼ や			7	10	△ 3
焼 損 面 積	建 物 (㎡)	床 面 積		241	548	△ 307
		表 面 積		159	34	125
	林 野 (a)					
人 的 被 害 (人)	死 者					
	負 傷 者			5	1	4
り 災 世 帯 (世帯)	全 損			2	1	1
	半 損					
	小 損			5	6	△ 1
り 災 人 員 (人)				9	15	△ 6
損 害 額 (千円)	合 計			22,642	47,308	△ 24,666
	建 物	損 害		21,695	45,763	△ 24,068
	林 野	損 害				
	車 両	損 害		685	871	△ 186
	船 舶	損 害				
	航 空 機	損 害				
	そ の 他 の 損 害			262	674	△ 412
	爆 発 損 害					
1日平均損害額 (千円)				62	129	△ 67
市民1人あたりの損害額 (円)				306	636	△ 330
火災1件あたりの損害額 (千円)				1,132	2,365	△ 1,233
建物火災1件あたりの焼損床面積 (㎡)				24	50	△ 26
出 火 率 (件/万人)				2.7	2.7	

△は減少を示す。

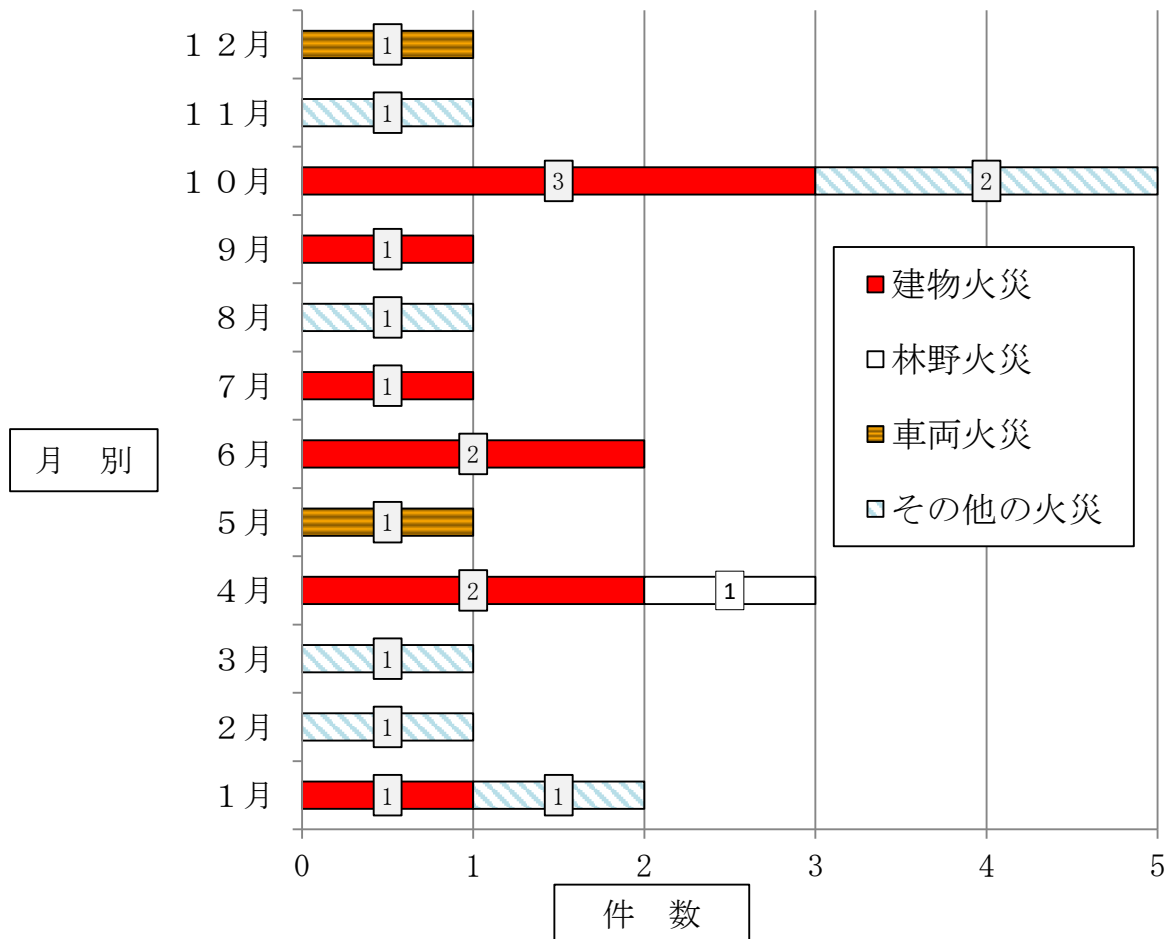
署々別火災発生状況

区分		署々別		久津川 消防分署	青谷 消防分署	合計
		本署				
出火件数 (件)	合計	8	7	5	20	
	建物火災	3	4	3	10	
	林野火災		1		1	
	車両火災	2			2	
	船舶火災					
	航空機火災					
	その他の火災	3	2	2	7	
焼損棟数 (棟)	合計	6	4	4	14	
	全焼	1		2	3	
	半焼					
	部分焼	1	2	1	4	
	ぼや	4	2	1	7	
焼損面積	建物 (m ²)	床面積	159	40	42	241
		表面積	158		1	159
	林野 (a)					
人的被害 (人)	死者					
	負傷者	1	2	2	5	
り災世帯 (世帯)	全損	1	1		2	
	半損					
	小損	3	2		5	
り災人員 (人)		5	4		9	
損害額 (千円)	合計	13,560	3,310	5,772	22,642	
	建物損害	13,468	3,310	4,917	21,695	
	林野損害					
	車両損害	86		599	685	
	船舶損害					
	航空機損害					
	その他の損害	6		256	262	
	爆発損害					

地区別火災発生状況

地区別 \ 種別	建物火災 (件)	林野火災 (件)	車両火災 (件)	その他の火災 (件)	合計 (件)
久津川	2			2	4
久世	2	1			3
寺田			1		1
今池	1		1	2	4
富野荘	4			2	6
青谷	1			1	2
合計	10	1	2	7	20

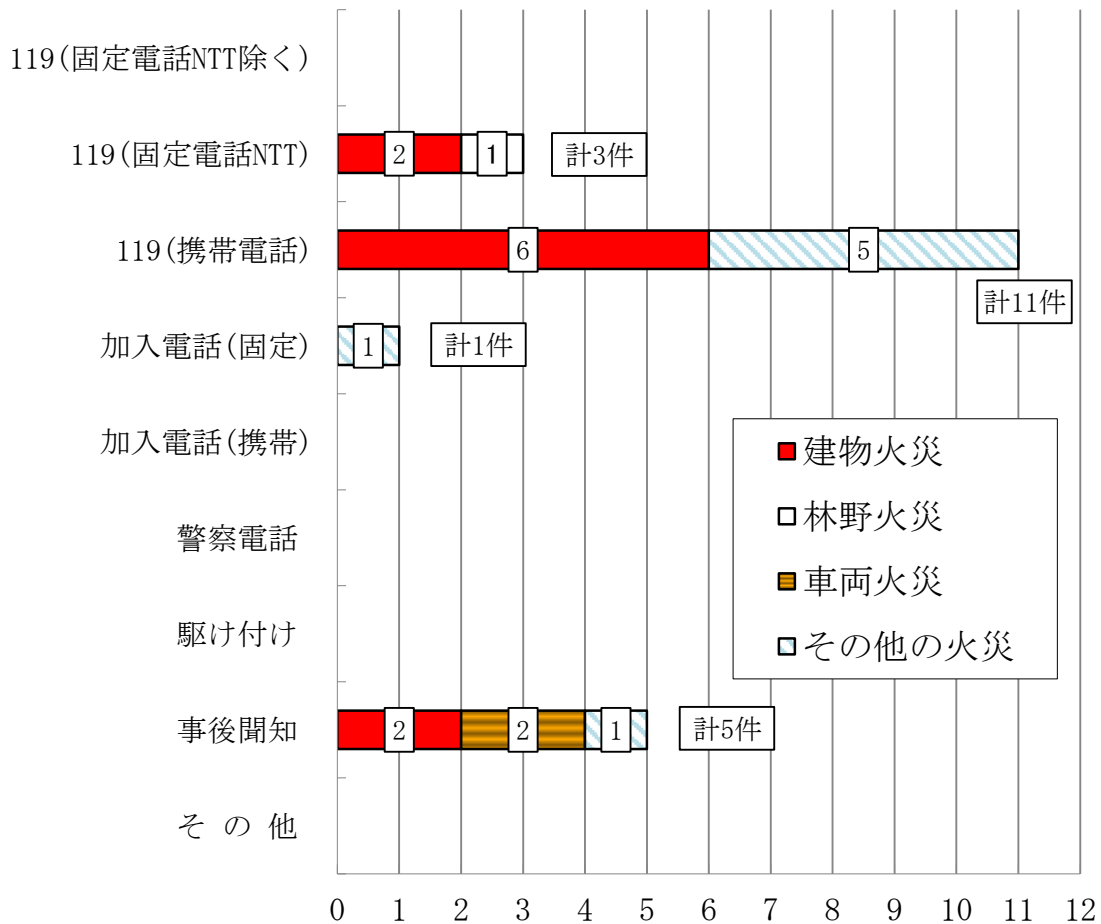
月別火災発生状況



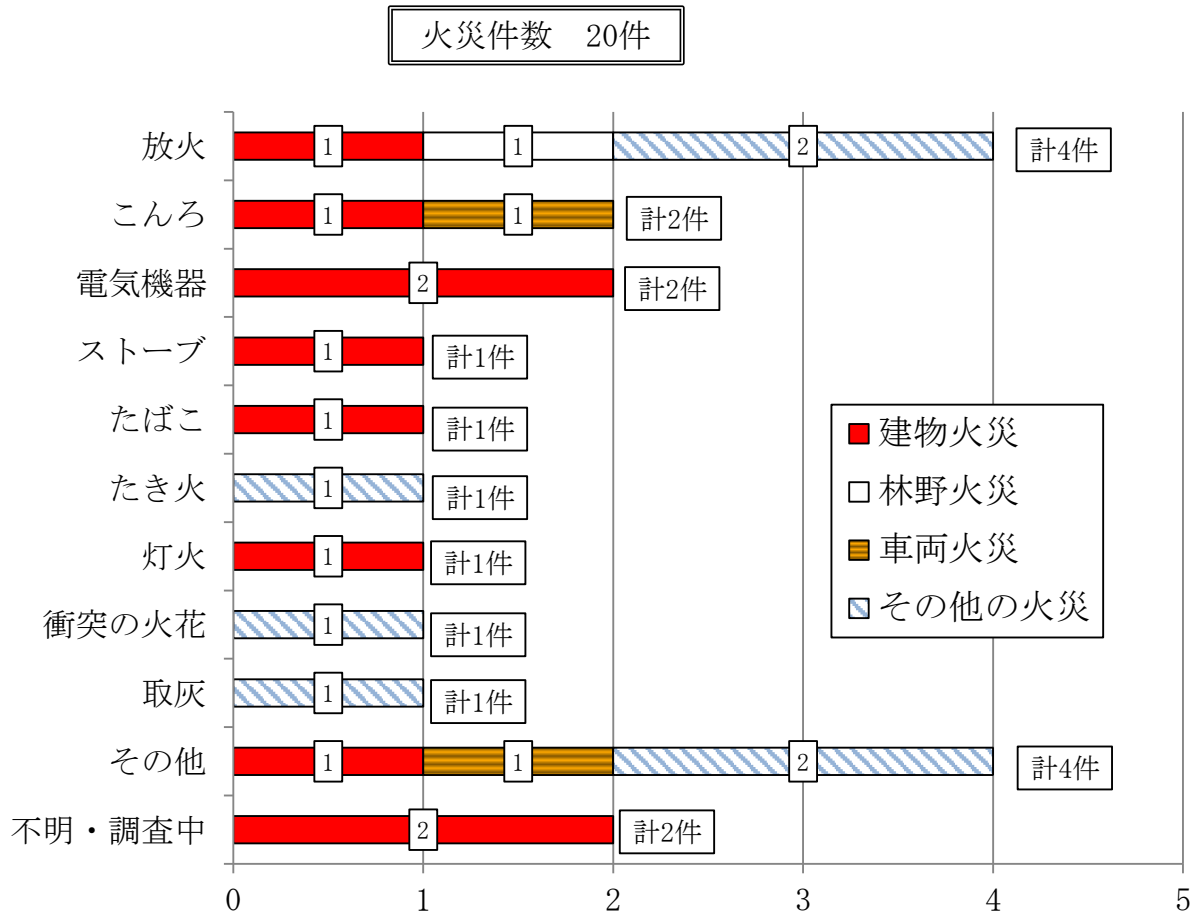
建物火災用途別発生状況

区分 用途別	火災 件数	焼損棟数				焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)	り災世帯			損害額(千円)			
		全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や			全 損	半 損	小 損	建 物	収 容 物	(爆 発 の 他 等 他)	合 計
居住専用 建築物	4	1		2	4	167	158	1		5	11,014	2,573	58	13,645
居住産業 併用 建築物	1			1		32		1			2,232	526		2,758
産業用 建築物	5	2		1	3	42	1				3,998	1,352	855	6,205
合計	10	3		4	7	241	159	2		5	17,244	4,451	913	22,608

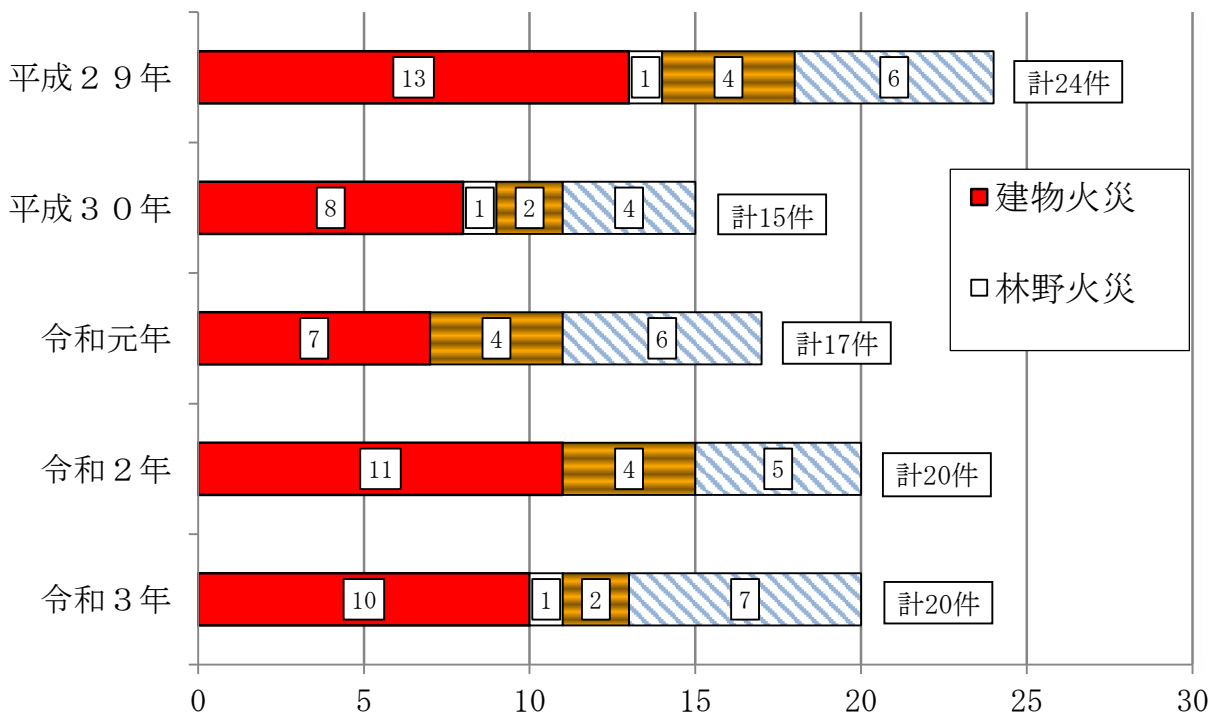
覚知別火災発生状況



原因別火災発生状況



5ヵ年火災状況



消防事故発生状況

種 別 \ 年 別	令和3年 (2021年)	令和2年 (2020年)	前年との比較
無 損 事 故 (件)	6	5	1
燃 焼 放 置 事 故 (件)		1	△ 1
漏 洩 流 出 事 故 (件)	15	14	1
破 裂 事 故 (件)			
電 気 事 故 (件)	2		2
誤 報 (件)	22	18	4
合 計 (件)	45	38	7

△は減少を示す。

消防事故原因別発生状況

種 別	原 因	件 数
無 損 事 故	たき火	3
	こんろ	1
	電気ストーブ	1
	その他	1
漏 洩 流 出 事 故	交通事故	14
	部品の不具合	1
電 気 事 故	掃除機	1
	その他 (カーペット類)	1
誤 報	自動火災報知設備	11
	在宅高齢者緊急通報装置	5
	虚偽・いたづら	1
	火煙等の誤認	4
	その他	1
合 計		45

署々別消防事故発生状況

種 別 \ 署々別	本 署 (件)	久 津 川 消防分署 (件)	青 谷 消防分署 (件)	合 計 (件)
無 損 事 故	4	1	1	6
燃 燒 放 置 事 故				
漏 洩 流 出 事 故	7	3	5	15
破 裂 事 故				
電 氣 事 故	2			2
誤 報	6	12	4	22
合 計	19	16	10	45

月別消防事故発生状況

種 別 \ 月 別	無 損 事 故 (件)	燃 燒 放 置 事 故 (件)	漏 洩 流 出 事 故 (件)	破 裂 事 故 (件)	電 氣 事 故 (件)	誤 報 (件)	合 計 (件)
1月	1					1	2
2月			1			3	4
3月			1			3	4
4月						1	1
5月	1		2				3
6月	1				1		2
7月			2			4	6
8月	1		2			3	6
9月	1		2				3
10月			2			2	4
11月			1			4	5
12月	1		2		1	1	5
合 計	6		15		2	22	45

消防署・団出動状況

月別	区分	火災		消防事故		風水害		救助		救急支		管外		訓練		その他		合計	
		件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員	件数	人員
1	署	2	16	4	32			3	26	8	33			45	184	25	96	87	387
	団	1	1											27	141	2	35	30	177
2	署	2	28	1	4			2	26	6	24			91	487	24	107	126	676
	団													28	154			28	154
3	署	3	31	3	34			1	13	1	4			109	591	23	101	140	774
	団													29	178	4	18	33	196
4	署			1	12			3	32	4	17			196	879	12	47	216	987
	団													28	197	2	11	30	208
5	署	1	4	6	49			4	45	4	21			183	929	25	103	223	1,151
	団													27	141	1	1	28	142
6	署	1	20	3	26			3	30	6	24			147	767	24	94	184	961
	団	1	3											27	141	1	3	29	147
7	署	2	29	2	31			2	18	2	9			130	773	32	131	170	991
	団													27	141	1	1	28	142
8	署	2	21	1	7			4	38	7	29			121	497	22	110	157	702
	団													27	141			27	141
9	署	3	42	5	42			3	33	3	12			118	553	21	97	153	779
	団													27	141			27	141
10	署	2	22	5	33			3	29	7	28			130	629	44	184	191	925
	団	1	22											27	141	2	20	30	183
11	署	1	23	2	19			4	35	5	19			113	540	44	169	169	805
	団													27	141	3	13	30	154
12	署	1	44	5	67			1	9	7	32			84	334	35	155	133	641
	団													27	141	108	301	135	442
合計	署	20	280	38	356			33	334	60	252			1,467	7,163	331	1,394	1,949	9,779
	団	3	26											328	1,798	124	403	455	2,227

第 7 救 急 関 係

救急概要

令和 3 年中の救急出動件数は 3, 388 件、搬送人員は 3, 226 人で前年と比べ出動件数は 10 件、搬送人員は 22 人減少し、1 日平均 9.3 件の出動となっている。

これを事故種別ごとにみると、急病 2, 338 件、一般負傷 559 件、交通事故 225 件で全体の 92.1% を占め、以下転院搬送 130 件、労働災害 38 件、運動競技及び自損行為が各 26 件、加害 11 件、火災 3 件、水難 1 件、その他 31 件の順となっている。

事故種別ごとの状況を前年と比較すると、一般負傷 56 件、転院搬送 24 件、運動競技 12 件、火災 2 件、水難、労働災害及び加害が各 1 件、その他 5 件の増加に対し、急病 93 件、交通事故 11 件、自損行為 8 件の減少となっている。

搬送人員 3, 226 人の傷病程度については、死亡 45 人、重症 177 人、中等症 1, 302 人、軽症 1, 702 人であり、入院加療を必要としない軽症者が全体の 52.8% を占めている。

事故種別ごとに軽症者の占める割合をみると、急病 49.5%、交通事故 78.5%、一般負傷 65.7% となっている。

医療機関への収容先については、城陽市内 50.0%、久御山町内 22.9%、宇治市内 18.8%、京田辺市内 5.3%、京都市内 2.3%、その他の京都府内 0.2%、他府県 0.5% となっている。

市民等に対する応急手当普及啓発活動は、上級救命講習の実施はなく、普通救命講習 I（3 時間）を 19 回 177 人、その他の講習を 23 回 872 人に対して実施している。

令和 3 年中の救急出動状況は、前年と比べ出動件数で 0.3%、搬送人員で 0.7% の減少となっている。搬送人員のうち、高齢者の占める割合は 69.5% で、前年と比べると 0.1 ポイントの減少となっているが、高齢化社会を象徴する状況が続いている。

また、搬送人員に占める軽症者比率が高いことから、今後も救急車の適正利用について啓発活動を続けるとともに、救急隊現場到着までの空白時間を埋めるため、応急手当普及啓発活動をさらに推進し、救命率の向上に努める。

救急状況

年 別 区 分		令和3年(2021年)		令和2年(2020年)		前 年 と の 比 較				
		出動件数	うち 管外	搬送人員	出動件数	うち 管外	搬送人員	出動件数	うち 管外	搬送人員
事 種	火 災	3		3	1	1	2		2	
	自然災害									
	水 難	1	1				1	1		
	交通事故	225	2	214	236	235	△ 11	2	△ 21	
	労働災害	38		36	37	37	1		△ 1	
	運動競技	26		26	14	14	12		12	
	一般負傷	559	1	540	503	1	488	56	52	
	加 害	11		7	10	8	1		△ 1	
	自損行為	26		23	34	26	△ 8		△ 3	
	急 病	2,338	3	2,247	2,431	4	2,332	△ 93	△ 1	△ 85
	別	転 院	130		130	106	106	24		24
医師搬送										
資機材搬送										
そ の 他		31	1		26	1	5	1	△ 1	
合 計		3,388	8	3,226	3,398	5	3,248	△ 10	3	△ 22
不搬送件数		168		170		△ 2				
出動延べ人員		10,667		10,504		163				
1日平均出動件数		9.3		9.3						
1日平均搬送人員		8.8		8.9		△ 0.1				
1日最多出動件数		18		21		△ 3				

△は減少を示す。

署々別救急状況

署々別 区分		出 動 件 数					搬 送 人 員					
		本署	久津川 消防分署	青谷 消防分署	管外	合計	本署	久津川 消防分署	青谷 消防分署	管外	合計	
事 故 種 別	火 災		2	1		3		2	1		3	
	自然災害											
	水 難				1	1						
	交通事故	126	66	31	2	225	122	65	25	2	214	
	労働災害	26	6	6		38	26	6	4		36	
	運動競技	23	3			26	23	3			26	
	一般負傷	314	196	48	1	559	309	184	46	1	540	
	加 害	8	3			11	5	2			7	
	自損行為	15	9	2		26	12	9	2		23	
	急 病	1,268	793	274	3	2,338	1,212	760	272	3	2,247	
	そ の 他	転 院	45	34	51		130	45	34	51		130
		医師搬送										
		資機材搬送										
そ の 他		15	13	2	1	31						
合 計		1,840	1,125	415	8	3,388	1,754	1,065	401	6	3,226	
前 年 累 計		1,843	1,110	440	5	3,398	1,764	1,051	428	5	3,248	
増 減		△ 3	15	△ 25	3	△ 10	△ 10	14	△ 27	1	△ 22	

△は減少を示す。

月別救急状況

月別	区分	合計	事故種別													
			火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急性病	その他			
													転院	医師搬送	資機材搬送	その他
合計	出動件数	3,388	3		1	225	38	26	559	11	26	2,338	130			31
	不搬送	168			1	15	2		19	4	3	93				31
	搬送人員	3,226	3			214	36	26	540	7	23	2,247	130			
1月	出動件数	289				16	2	2	56	2	3	195	10			3
	不搬送	15				3			2	1		6				3
	搬送人員	274				13	2	2	54	1	3	189	10			
2月	出動件数	232				14	1	1	43	2	1	161	8			1
	不搬送	15				2			3		1	8				1
	搬送人員	218				12	1	1	40	2		154	8			
3月	出動件数	289				16	4	2	48	1	3	204	8			3
	不搬送	18				2			5	1	1	6				3
	搬送人員	272				15	4	2	43		2	198	8			
4月	出動件数	258	1			21	4	1	28	1	3	184	14			1
	不搬送	14				1						12				1
	搬送人員	244	1			20	4	1	28	1	3	172	14			
5月	出動件数	252				22	4		43	1	4	165	11			2
	不搬送	10				1			1			6				2
	搬送人員	243				22	4		42	1	4	159	11			
6月	出動件数	277				19	4	1	33			205	12			3
	不搬送	10				1						6				3
	搬送人員	267				18	4	1	33			199	12			
7月	出動件数	309	1			24	4	6	47		2	204	14			7
	不搬送	21				2			2			10				7
	搬送人員	290	1			24	4	6	45		2	194	14			
8月	出動件数	320				10	2	1	49	1	3	240	13			1
	不搬送	17							2		1	13				1
	搬送人員	303				10	2	1	47	1	2	227	13			
9月	出動件数	269				17	3	3	49		2	184	10			1
	不搬送	10					1					8				1
	搬送人員	260				17	2	3	49		2	177	10			
10月	出動件数	303	1		1	23	4	2	45		3	211	10			3
	不搬送	13			1	1						8				3
	搬送人員	290	1			22	4	2	45		3	203	10			
11月	出動件数	302				23	5	2	60	2	1	192	13			4
	不搬送	14				2	1		1	1		5				4
	搬送人員	288				21	4	2	59	1	1	187	13			
12月	出動件数	288				20	1	5	58	1	1	193	7			2
	不搬送	11							3	1		5				2
	搬送人員	277				20	1	5	55		1	188	7			

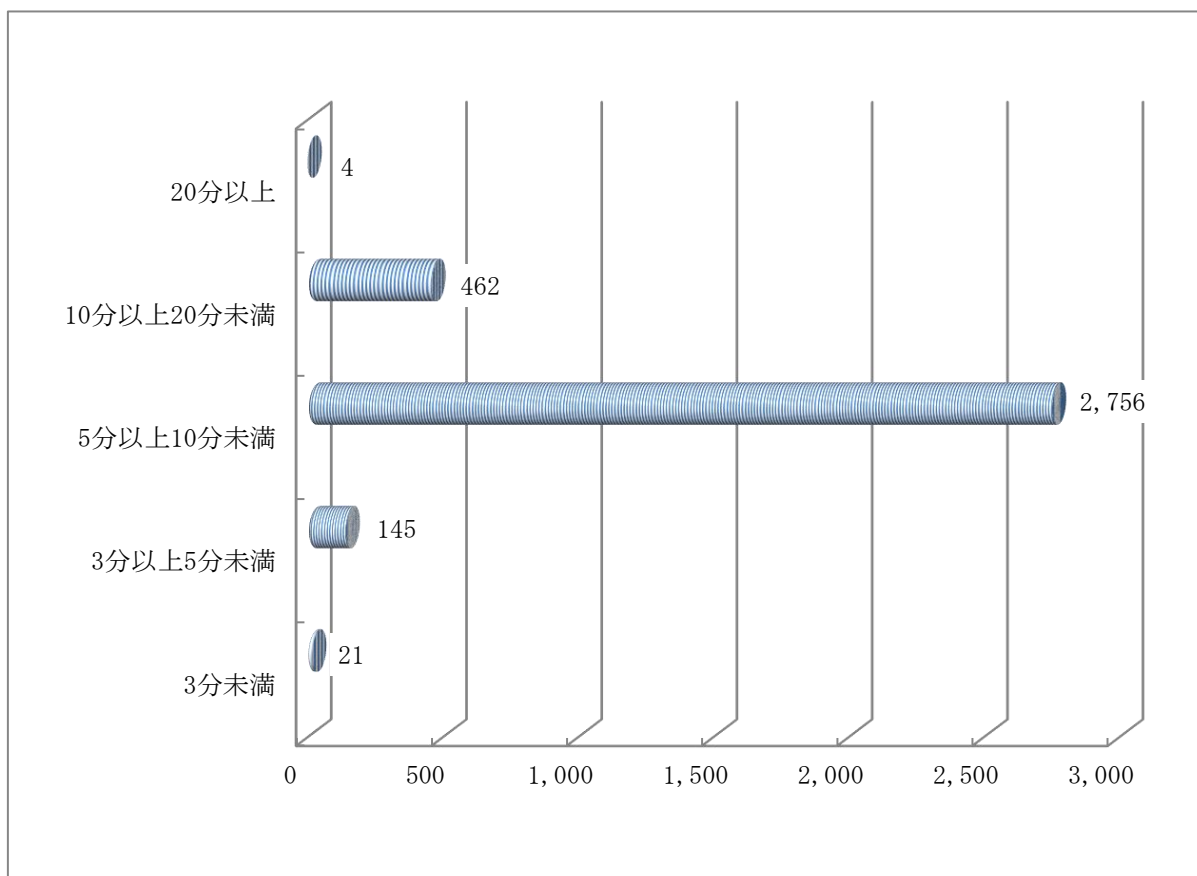
収容所要時間別救急搬送人員状況

事故種別 所要時間	急 病	交 通 事 故	一 般 負 傷	そ の 他	合 計	比 率 (%)
10 分 未 満						
10 ～ 20 分 未 満	94	15	24	11	144	4.5
20 ～ 30 分 未 満	1,088	113	274	87	1,562	48.4
30 ～ 60 分 未 満	1,036	85	240	110	1,471	45.6
60 ～ 120 分 未 満	28	1	2	17	48	1.5
120 分 以 上	1				1	0.1
合 計	2,247	214	540	225	3,226	100

※比率については、項目毎に四捨五入しているため、合計の一致しない場合がある。

現場到着所要時間別救急出動状況

出動件数 3,388件

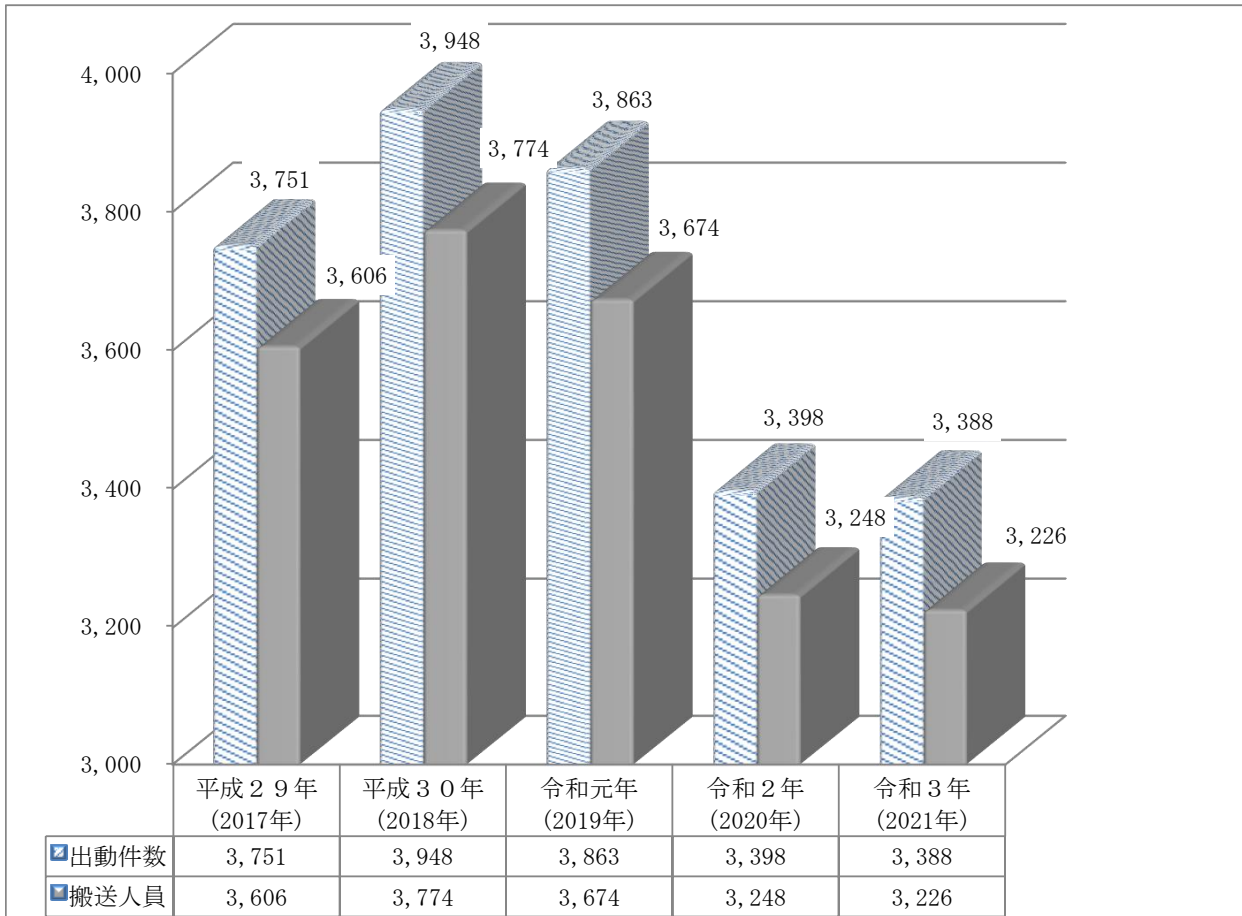


事故種別・搬送病院別救急搬送人員状況

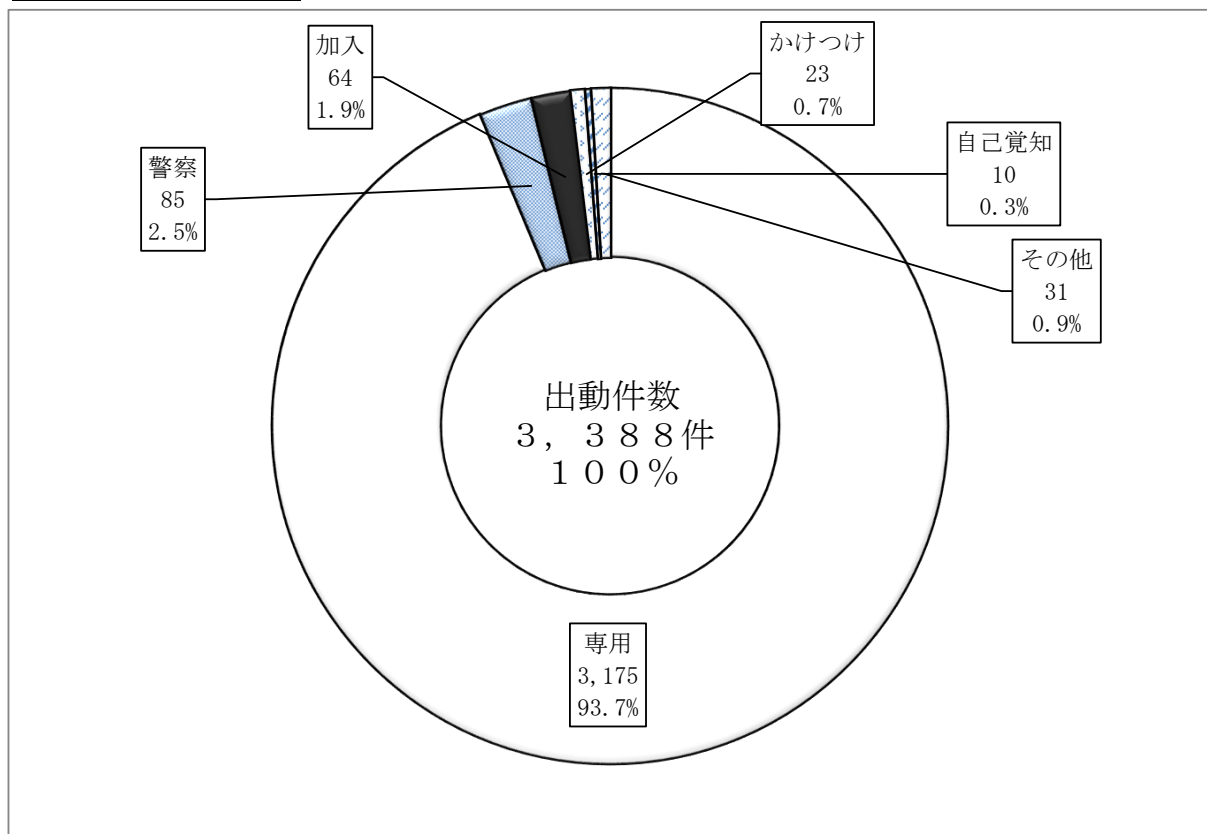
病 院		事故種別	急	交	一	そ	合	比	
			病	通	般	の	計	率	
				事	負	他		(%)	
				故	傷				
管 内	救急告示		1,082	129	317	69	1,597	49.5	50.0
	その他		14		1		15	0.5	
管 外	宇 治 市	救急告示	425	21	86	67	599	18.6	18.8
		その他	6		1		7	0.2	
	久 御 山 町	救急告示	552	45	104	37	738	22.9	22.9
		その他							
	京 田 辺 市	救急告示	113	16	30	13	172	5.3	5.3
		その他							
	京 都 市	救急告示	45	1	1	26	73	2.3	2.3
		その他	1			1	2	0.1	
	府 上 記 以 内 外	救急告示	4	1		3	8	0.2	0.2
		その他							
	他 府 県	救急告示	5	1		9	15	0.5	0.5
		その他							
	その他の場所								
	計	病 院	救急告示	2,226	214	538	224	3,202	99.3
その他			21		2	1	24	0.7	
その他の場所									
合 計			2,247	214	540	225	3,226		

※比率については、項目毎に四捨五入しているため、合計の一致しない場合がある。

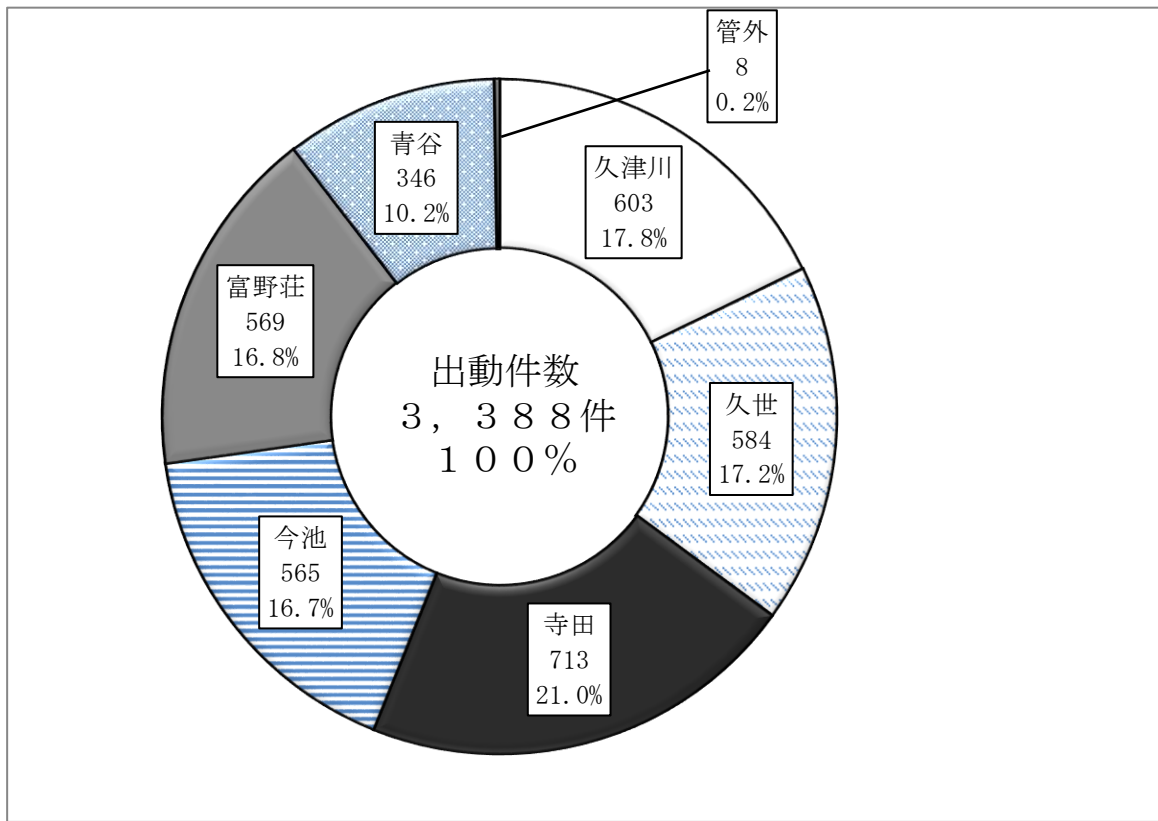
5ヵ年救急状況



覚知別救急出動状況



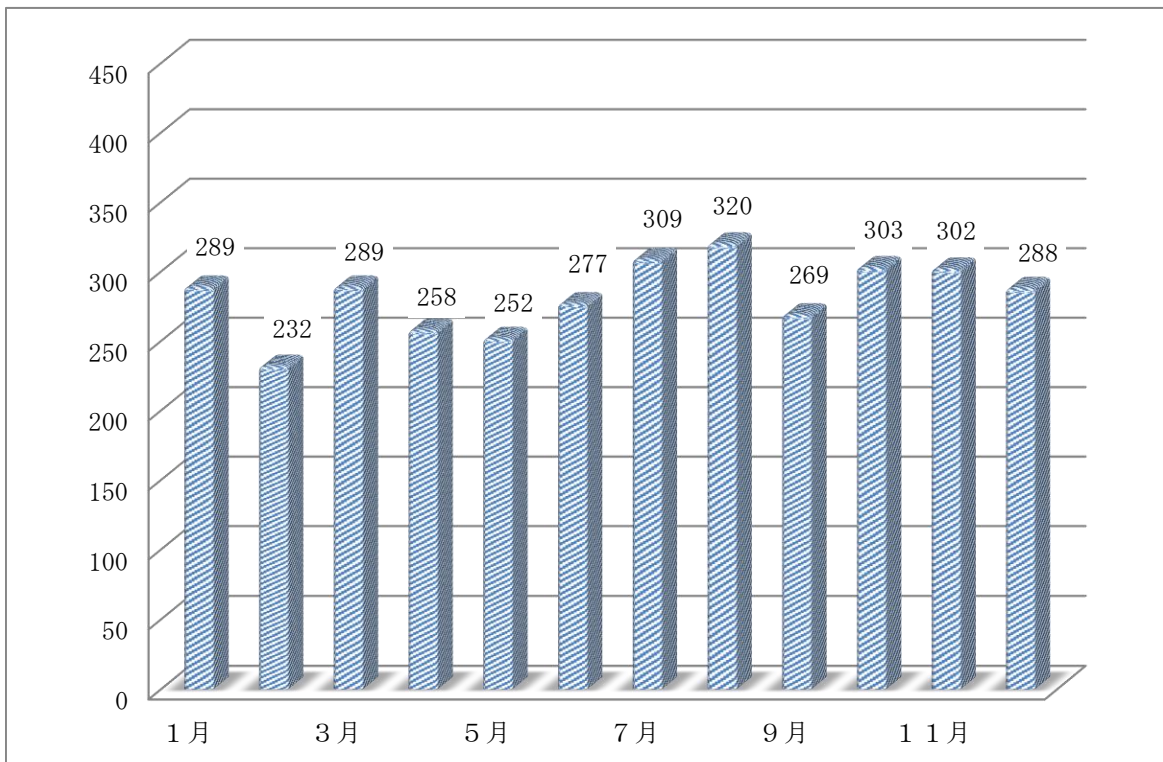
地区別救急出動状況



※比率については、項目毎に四捨五入しているため、合計の一致しない場合がある。

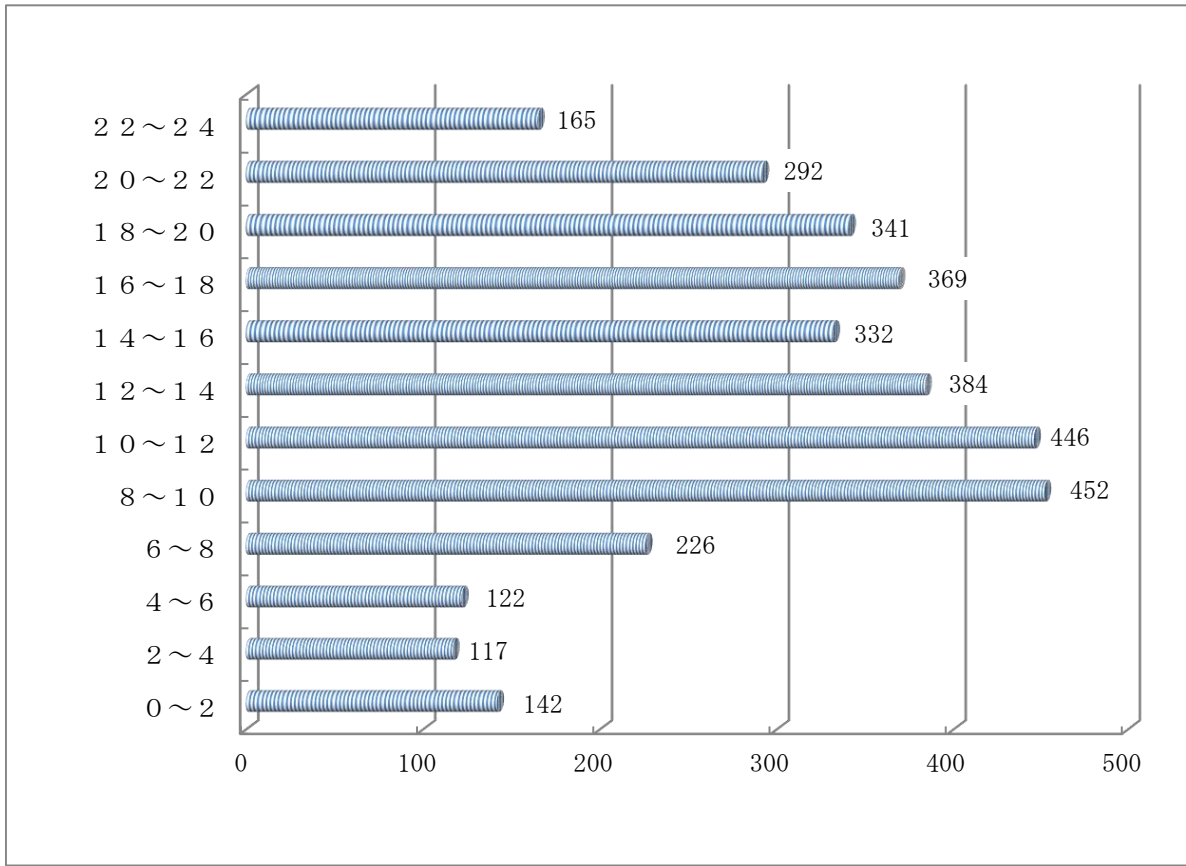
月別救急出動状況

出動件数 3,388件

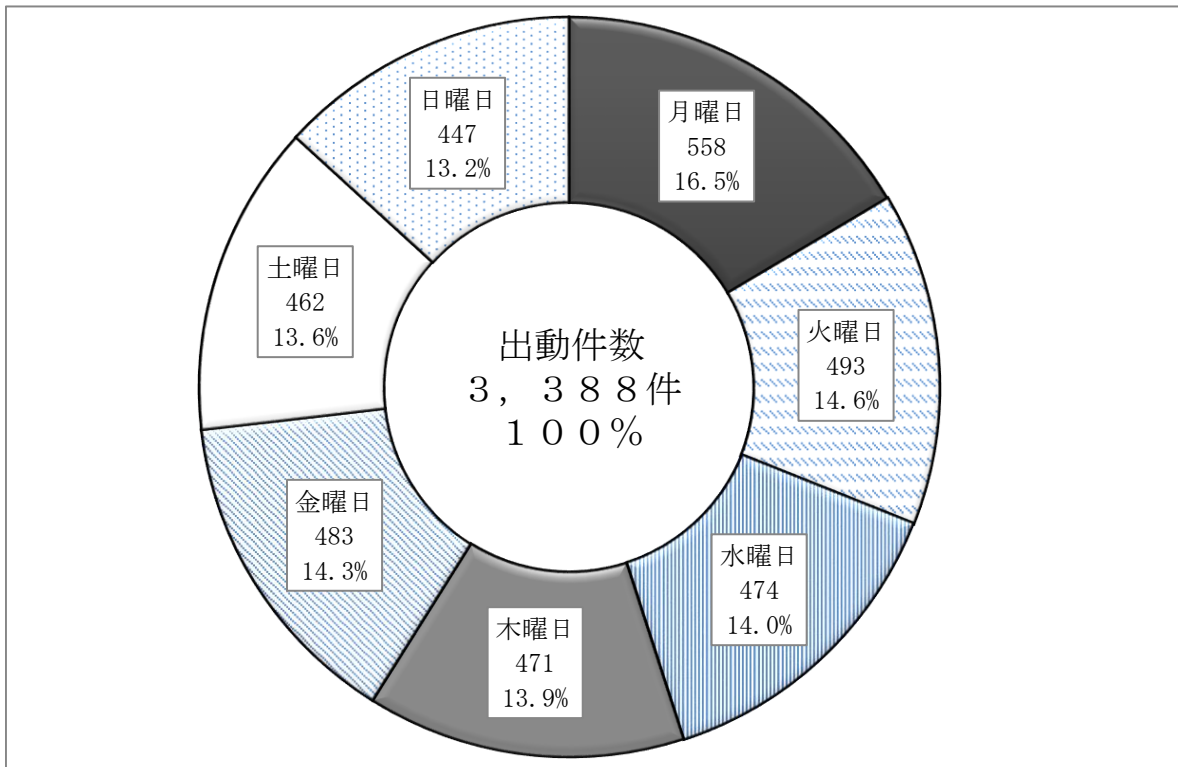


覚知時間別救急出動状況

出動件数 3,388件



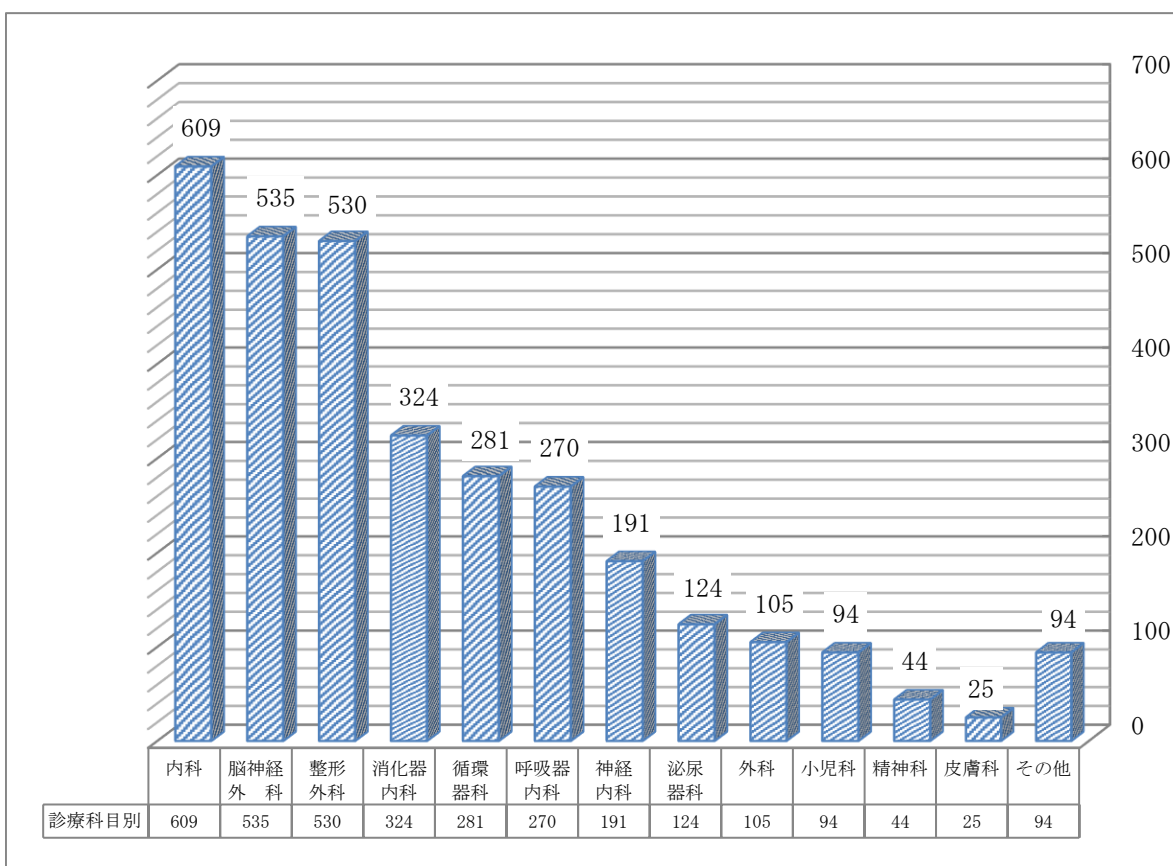
曜日別救急出動状況



※比率については、項目毎に四捨五入しているため、合計の一致しない場合がある。

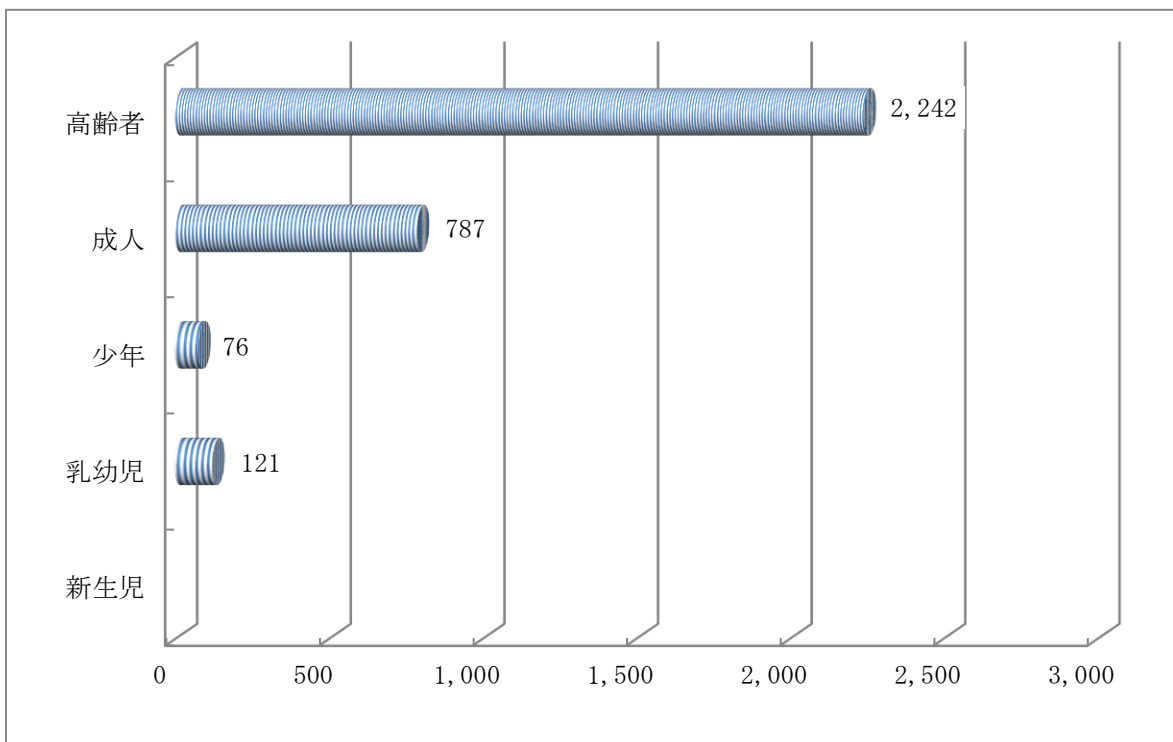
診療科目別救急搬送人員状況

搬送人員 3, 2 2 6 人



年齢区分別救急搬送人員状況

搬送人員 3, 2 2 6 人



傷病程度別救急搬送人員状況

傷病程度別 事故種別		死	重	中	軽	そ	合	軽症者比率 (%)
		亡	症	等	症	の		
火 災				2	1		3	33.3
自 然 災 害								
水 難								
交 通 事 故		1	9	36	168		214	78.5
労 働 災 害		1	3	13	19		36	52.8
運 動 競 技				6	20		26	76.9
一 般 負 傷		1	15	169	355		540	65.7
加 害					7		7	100.0
自 損 行 為		3	1	15	4		23	17.4
急 病		38	131	965	1,113		2,247	49.5
そ の 他	転 院	1	18	96	15		130	11.5
	その他							
合 計		45	177	1,302	1,702		3,226	52.8
比 率 (%)		1.4	5.5	40.4	52.8		100	

※比率については、項目毎に四捨五入しているため、合計の一致しない場合がある。

救急隊員の行った応急処置状況

事故種別	急病	交通事故	一般負傷	その他	合計	
搬送人員	2,247	214	540	225	3,226	
応急処置対象人員	2,246	214	540	224	3,224	
応急処置	止血	24	12	55	14	105
	固定	2	77	38	18	135
	人工呼吸	1				1
	心マッサージ					
	自動					
	心肺蘇生	54	2	5	6	67
	自動	40		3	6	49
	酸素吸入	455	10	24	47	536
	気道確保	67	2	7	6	82
	食道閉鎖式 エアウェイ	18			1	19
	気管挿管	3				3
	保温	694	34	131	58	917
	被覆	10	28	99	16	153
	在宅療法継続	23		2		25
	血圧保持					
	除細動	8		1		9
	血糖値測定	25				25
	静脈路確保	13			1	14
	C P A	7			1	8
	ショック					
低血糖	6				6	
薬剤投与	13			1	14	
アドレナリン	7			1	8	
ブドウ糖	6				6	
その他	2,245	214	540	223	3,222	
血圧測定	2,130	210	517	215	3,072	
聴診器による 心音等の聴取	642	42	68	38	790	
血中酸素飽和 度の測定	2,195	212	533	218	3,158	
心電図	1,064	23	63	83	1,233	
合計	9,665	866	2,083	944	13,558	

※ 一人の傷病者に対して複数の応急処置を行った場合もそれぞれの項目に記入してあります。

市民等に対する応急手当普及啓発活動の実施状況

月	講習名	回数	受講人員	指導人員	出動車両
1月	上級救命講習				
	普通救命講習 I				
	その他講習				
2月	上級救命講習				
	普通救命講習 I				
	その他講習				
3月	上級救命講習				
	普通救命講習 I	3	14	3	2
	その他講習	1	122	4	1
4月	上級救命講習				
	普通救命講習 I	1	6	1	
	その他講習				
5月	上級救命講習				
	普通救命講習 I				
	その他講習				
6月	上級救命講習				
	普通救命講習 I	2	15	2	1
	その他講習	6	370	15	6
7月	上級救命講習				
	普通救命講習 I	4	63	7	4
	その他講習	5	140	12	4
8月	上級救命講習				
	普通救命講習 I	1	4	1	1
	その他講習	2	36	3	2
9月	上級救命講習				
	普通救命講習 I				
	その他講習				
10月	上級救命講習				
	普通救命講習 I	1	6	1	1
	その他講習	4	51	6	4
11月	上級救命講習				
	普通救命講習 I	4	45	6	2
	その他講習	1	12	1	1
12月	上級救命講習				
	普通救命講習 I	3	24	3	1
	その他講習	4	141	6	2
計	上級救命講習				
	普通救命講習 I	19	177	24	12
	その他講習	23	872	47	20

第 8 救 助 関 係

救助概要

令和 3 年中の救助出動件数は 48 件で前年と比べ 15 件の増加、活動件数は 32 件で前年と比べ 7 件の増加、救助人員は 23 人で前年と比べ 9 人の増加となっている。

これを事故種別ごとにみると、交通事故の出動件数は 8 件で活動件数が 6 件、水難事故の出動件数は 1 件で活動件数は 1 件、機械による事故の出動件数は 1 件で活動件数は 1 件、建物等による事故の出動件数は 3 件で活動件数は 3 件、その他の事故の出動件数が 35 件で活動件数が 21 件となっている。

一方、救助人員と傷病程度を事故種別ごとにみると、交通事故では 6 人を救助しており、中等症 2 人、軽症 4 人、水難事故では 1 人を救助しており、死亡 1 人、機械による事故では 1 人を救助しており、死亡 1 人、建物等による事故では 2 人を救助しており、軽症 1 人、不搬送 1 人、その他の事故では 13 人を救助しており、重症 2 人、中等症 4 人、軽症 2 人、不搬送 5 人となっている。

令和 3 年中の救助出動件数は、前年と比べ 15 件の増加となったが、今後、新名神高速道路の全線開通等により救助事象は複雑多様化することが想定されるため、訓練を重ね隊員の知識・技術・体力の向上を図るとともに、救助資器材の整備を行い、安全・確実・迅速な救助活動が展開できるように努める。

救助状況

年 別 事 故 種 別	令和3年 (2021年)			令和2年 (2020年)			前年との比較		
	出動件数 (件)	活動件数 (件)	救助人員 (人)	出動件数 (件)	活動件数 (件)	救助人員 (人)	出動件数 (件)	活動件数 (件)	救助人員 (人)
火 災									
交 通 事 故	8	6	6	7	4	6	1	2	
水 難 事 故	1	1	1				1	1	1
風水害等自然災害									
機械による事故	1	1	1	1	1	1			
建物等による事故	3	3	2				3	3	2
ガス及び酸欠事故									
破 裂 事 故									
その他の事故	35	21	13	25	20	7	10	1	6
合 計	48	32	23	33	25	14	15	7	9

△は減少を示す。

事故別傷病程度状況

傷 病 程 度 事 故 種 別	活動件数 (件)	救助人員 (人)	傷病程度 (人)						
			死 亡	重 症	中 等 症	軽 症	そ の 他	不 搬 送	
火 災									
交 通 事 故	6	6			2	4			
水 難 事 故	1	1	1						
風水害等自然災害									
機械による事故	1	1	1						
建物等による事故	3	2				1			1
ガス及び酸欠事故									
破 裂 事 故									
その他の事故	21	13		2	4	2			5
合 計	32	23	2	2	6	7			6

署々別救助発生状況

署々別 事故種別	本 署			久津川 消防分署			青谷 消防分署			管 外			合 計		
	出動 件数 (件)	活動 件数 (件)	救助 人員 (人)	出動 件数 (件)	活動 件数 (件)	救助 人員 (人)	出動 件数 (件)	活動 件数 (件)	救助 人員 (人)	出動 件数 (件)	活動 件数 (件)	救助 人員 (人)	出動 件数 (件)	活動 件数 (件)	救助 人員 (人)
火 災															
交 通 事 故	6	4	4	1	1	1				1	1	1	8	6	6
水 難 事 故										1	1	1	1	1	1
風水害等自然災害															
機械による事故							1	1	1				1	1	1
建物等による事故	2	2	2	1	1								3	3	2
ガス及び酸欠事故															
破 裂 事 故															
そ の 他 の 事 故	19	11	6	12	7	4	3	2	2	1	1	1	35	21	13
合 計	27	17	12	14	9	5	4	3	3	3	3	3	48	32	23

5ヵ年救助状況

